フラッシュ 2024/2.13
定価520YEN No.1719

新谷姫加
No.1あざと女優
新境地ランジェリー

名取くるみ
レースクイーン大賞
バリ島で美乳開放

大久保桜子
ドラマで大躍進
魅惑のスタイル

NGT48
本間日陽
アイドル卒業!
ラストビキニ

白濱美兎
鳥取から全国制覇
たわわなJK

ミスFLASH2024
白石 時
ビーチで弾む
色白むちフワ

表紙+巻頭10P
桃月なしこ
眩しすぎる美ボディ

〝成功例〟は草彅剛だけ!
芸能人「活動自粛」50年史

松本人志
吉本興業から
提訴危機
〝元マネージャー経営陣〟と深刻亀裂

まさかのV字復活!
国政復帰で狙う
「小池百合子首相」爆誕

齋藤孝のスマホ&ネット
「いい距離」活用術

24年
佐々木朗希 暴走劇のウラに電通!
オフ米国行きで「10億円」ビッグビジネス

篠田麻里子 自宅は根抵当に
不倫妻 大胆艶技 絶賛のウラ
スタッフも焦る「過激(もっと)にやらせて!」

FLASH

《本デジタル版をご利用の皆さまへ》

本デジタル版は、紙の雑誌とは以下の点が異なります。

■紙の雑誌より選り抜きされており、一部掲載されないページがあります。

■プレゼントや懸賞は、本デジタル版からは応募できません。

以上をご案内いたします。
ご理解のうえ、本書をお楽しみください。

株式会社 光文社
FLASH編集部

愛知県出身の桃月なしこ。'23年に意外な初体験をしたという。

「愛知県を中心に展開している『風来坊』という有名な手羽先唐揚のチェーン店があるのですが、昨年初めて訪れたんです。いままでもお店は知っていたのですが、行ったことがなくて。でも昨年愛知県でお仕事があったとき、ひょんなことから行くことになりました。そうしたら、そのときの手羽先が、'23年にロケ先で食べたものランキングBEST1です。いままで食べていなかったことを、すごく後悔しています。

あとは鳥取県に行ったときに食べた『砂プリン』！　最初は『滑らかな食べ物に砂？』と思ったのですが、砂を模した粉末状のカラメルがかかっていて、すごく美味しかったです。町並みがきれいで、餅シャブも美味しかったので、ぜひまた行ってみたい場所の一つです。ほかにも大阪府のタコ焼き、北海道のジンギスカン、東北地方の日本酒もいいな…。

今年はもっといろいろな地域に行って、応援してくださる方とふれ合いたいです。あとはあくまでおまけですが、地元のグルメも(笑)」

松本人志 吉本興業から提訴危機も！（なぜ!?） 元マネージャー経営陣と深刻亀裂

「文春」とは"一人ぼっち"の法廷闘争へ――
関係者が嘆息「松本さんを操っているのは、大崎洋・前会長」

『ガキの使い』メンバーが揃って登場する日はやってくるのか。写真は'18年のロケ

PROFILE

ももつきなしこ　28歳　'95年11月８日生まれ　愛知県出身　T160・B84W60H87
趣味で始めたコスプレで注目を集め、'17年にデビュー。圧倒的なビジュアルで瞬く間に人気者になった。現在『おはスタ』（テレビ東京系）金曜日レギュラーのほか、木曜ドラマ23「夫婦の秘密」（BS-TBS）に三枝朱音役で出演中。ファッション誌「bis」（光文社）レギュラーモデル、「サカイ引越センター」ＣＭキャラクターも務める。公式YouTubeチャンネル「桃月なしこのなんかやるちゃんねる」も好評。そのほか最新情報は、公式X（@nashiko_cos）、Instagram（@nashiko_cos）にて

写真◉LUCKMAN
スタイリスト・工藤沙恵（ミタケイショウ）
ヘアメイク・塩田結香（JULLY）

※写真のチェキは見本です

直筆サイン入りチェキを４名様にプレゼント！

抽選で４名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社 FLASH編集部「桃月なしこプレゼント」係までお送りください。なお、絵柄の指定はできませんのでご了承ください。締切りは２月６日（当日消印有効）。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

応募券
FLASH
1719号
桃月なしこ

ダウンタウンは大﨑洋前会長が力を入れる'25年大阪万博のアンバサダーを務めていた

松本の代理人を務める田代政弘弁護士の出勤風景。個別の取材には応じていないという

「事実無根なので闘いまーす」

ダウンタウンの松本人志（60）がXで〝宣戦布告〟をしてから約3週間。闘いの場は司法へと移った。

「1月22日、『週刊文春』の一連の性加害報道に対し、松本人志が5億5千万円の訴訟を提起しました。松本にとって、タレント生命を懸けた裁判になるでしょう」（芸能記者）

'82年に、浜田雅功（60）とNSC大阪校1期生として入学してから約42年――。名実ともに〝吉本の頂点〟に君臨し続けてきた松本。当然、裁判に関しても吉本興業による強力なバックアップがあるのかと思いきや「松本さんは後ろから〝刺される〟かもしれません」と声を潜めて語るのは、吉本興業関係者だ。

「松本さんの代理人弁護士は、元東京地検特捜部の田代政弘氏で、吉本興業が契約している顧問弁護士ではありません。むしろ吉本興業が損害賠償を求めて、松本人志さんを訴える可能性があるんです。両者の間には、すでに深い亀裂が入っていますから……」（同前）

松本は裁判に注力するため、1月8日時点で活動休止を発表している。レギュラー7本のほか、数多のCMに出演している。違約金などをあわせると、損害額は数十億円にも上るとされている。

「テレビ局や広告代理店は、吉本興業と契約しているので、同社に違約金などの支払いを求めるでしょう。通常は、事務所と不祥事を起こしたタレントで話し合い、一定の割合でお互いが負担します。裁判沙汰になるほど関係がこじれるのは、よほどのことですが……」（芸能記者）

松本と吉本興業の間で何があったのか。〝関係悪化〟の萌芽は、ダウンタウンのデビュー時まで遡る。キーマンは、吉本の〝天皇〟と呼ばれた男、大﨑洋前会長だ。

「大﨑氏は、NSC卒業後大阪で燻っていたダウンタウンを〝発掘〟し、自らマネージャーを買って出ました。解散危機に至るほど喧嘩する2人をなだめ、東京進出の足がかりとなった人気番組『4時ですよ～だ』（毎日放送）のプロデューサーを自ら務めるなどしてダウンタウンを売り出しました。松本さんにとってまさに恩人。今でも〝兄貴〟と慕っています」（吉本興業幹部）

ところが大﨑氏は「大阪・関西万博催事検討会議」の共同座長に就任するため、'23年4月に吉本興業ホールディングスの会長職を退任した。

「現在の吉本興業ホールディングスのトップは、岡本昭彦社長です。岡本社長もダウンタウンのマネージャーを経験していますが、'93年からです。当時『ダウンタウンのごっつええ感じ』（フジテレビ系）が放送中で、すでに松本さんは超売れっコ。松本さんが『たばこ買ってこい』と岡本社長を使い走りにするような関係だったわけです。さらに、『ダウンタウンのガキの使いやあらへんで！ 絶対に笑ってはいけない』（日本テレビ系）でお馴染みの藤原寛氏も現在、子会社の吉本興業の副社長を務めているように、現経営陣の一部はダウンタウンの元マネージャーが占めています。それゆえ、明らかに上下関係は松本さんが上。経営陣は言うことを聞くしかないんです」（同前）

'19年に発覚した宮迫博之を中心とする闇営業問題でも、松本の〝経営陣の軽視〟は如実だったという。

「松本さんは記者会見で矢面に立っていた岡本社長について、『岡本、アレでええんすか？』と、大﨑会長に愚痴っていたそうです。陰でこんなふうに言われては、岡本社長としても内心たまったものじゃない。松本さんは、目の上のたんこぶなんです」（同前）

そして、今回の性加害報道で決定的な亀裂が入る。冒頭の「事実無根」発言に続く、『ワイドナショー』（フジテレビ系）への出演宣言は、すべて経営陣の意向を無視した松本の〝暴走〟だったのだ。

「岡本社長は呆れ返っていましたね。その後の休業や裁判も、松本さんの独断です。これは、吉本始まって以来の事態ですよ。横山やすしや島田紳助、次長課長・河本など、過去に多くの所属芸人の不祥事がありましたが、その処遇は会社が決めてきました。まずは、関係各所に本人を連れて謝罪行脚に行く。タレントが訴訟を起こしたり、被告になったりした場合は、吉本で弁護士を用意する。そして、中長期的な復帰計画を一緒に練る――。これが本来の姿なんです。今回、松本さんを裏で操っているのは、大﨑前会長ですよ。『一人で裁判しろ、吉本の言うことは聞かなくていい』と言ったのでしょう。弁護士すら、顔の広い大﨑前会長が用意した可能性がありま す」（前出・吉本興業関係者）

実際、吉本興業は1月24日になって、記事は「真摯に対応すべき問題であると認識しております」と発表。報道直後の「当該事実は一切なく」というコメントからトーンダウンした。つまり、松本の主張を追認する姿勢を一転させたというわけだ。

はたして、松本と経営陣の対立は事実なのか。吉本興業に確認したが、期日までに返答はなかった。一方、大﨑前会長に松本への〝指示〟を確認すべく電話を鳴らしたところ、ショートメッセージで「今回はご勘弁を」との返答があった。

松本は会社だけでなく、吉本興業の後輩芸人とも袂を分かちつつある。

「いわゆる〝松本軍団〟といわれる芸人たちの間で、松本さんを救おうという運動は起きていませんね。一方、面識のない若手芸人たちからは『キモい』という感想ばかり。今のコらは、テレビに出続ける〝ザ・芸能人〟になりたいわけではなく、劇場や賞レースで、自分のお笑いを磨きたいというストイックなタイプが多い。やっぱり松本さんは、〝過去の人〟なんですよ」（同前）

〝ごっつ寂しい感じ〟の闘争が幕を開ける。

大﨑前会長は、性加害報道について具体的な見解を示していない

'19年、闇営業問題について、謝罪会見をする岡本昭彦社長と藤原寛副社長（右）

 写真・吉田 豊、伊藤 修、時事通信、産経新聞

「このまま芸能界から消えるくらいなら…」捨て身の大逆転に成功も、自宅マンションは根抵当に

篠田麻里子 不倫妻大胆艶技絶賛のウラ スタッフも焦る「もっと過激にやらせて！」

「あっ…もっと…」

AVさながらの喘ぎ声が聞こえてきたのは、まさかの地上波放送。『離婚しない男―サレ夫と悪嫁の騙し愛―』（テレビ朝日系）は、不倫に溺れる篠田麻里子（37）の体当たり〝艶技〟で爆発的な話題になった。テレ朝関係者もこう喜ぶ。

「完全に作戦勝ちです。放送後の見逃し配信では、次々と歴代記録を更新。まさに〝マリコ様効果〟でしょう（笑）」

一方、令和では珍しい過激な濡れ場の連続に、撮影現場からは苦労の声が聞こえてきたが、その内容というのも…。

「相手役の小池徹平さんはかなり気を遣って、台本に『胸を揉みしだく』と書かれていても遠慮気味に演じているくらいですが、対する篠田さんがノリノリで演じているんです。台本以上の積極アプローチに、プロデューサーが『そこまでしなくて大丈夫です！』と、制止したシーンもあったほど。パンツを脱ぐシーンも過激に魅せるのですが、〝モロ〟に映ってはいけないので、スタッフがいちばんカメラワークにハラハラしているんです」（制作会社関係者）

昨年11月に『離婚しない男』の撮影に臨んでいた篠田は、内ももとデコルテ部分が全開の〝セクシーニット〟姿だった

予想を遥かに超えた篠田の奮闘ぶりだが、周囲からも強く背中を押されていた。

「今作のオファーに対し、信頼できる人から『昔の自分を脱ぎ捨てて、新たな自分を羽織って仕事に臨んだほうが気持ちも楽だよ』といったアドバイスをもらっていたんです」（芸能プロ関係者）

不倫騒動後、初めてのドラマオファーを前に彼女の決心は相当強いものだったという。

「篠田さん自身も『このまま芸能界から消えるくらいなら…』と〝背水の陣〟の覚悟です。クランクイン前にAV鑑賞で喘ぎ声を勉強し、自分の声を録音して聴いてみたりと、真面目にエロさを研究したようです。撮影も終盤に差しかかっている今は、完全に吹っ切れていて、『役柄的に嫌われても仕方ないですけど、オンエアが楽しみです！』と、ご機嫌なんです」（同前）

だが、篠田には〝本業〟以外にも悩みごとがあった――。

'22年10月から、子供用ボディソープを販売している、自身が創業した会社「ｙｏｋａｙｏ」の経営だ。

「昨年末に、篠田さんは自宅マンションに根抵当権を設定して、ｙｏｋａｙｏ名義で最大6千万円の融資を設定したのです」（不動産関係者）

現状、商品はボディソープ1点のみ。事業拡大のために借り入れを始めたのかもしれない。経済ジャーナリストの松崎隆司氏はこう話す。

「販管費を賄うための融資でしょう。金融機関から個人保証を求められたので、ご自宅を担保提供したんだと思いますが、事業が失敗すれば自宅を失うわけです。よほど覚悟を持って会社経営をおこなっているようです」

〝上からマリコ〟な腹の決め方はさすが！

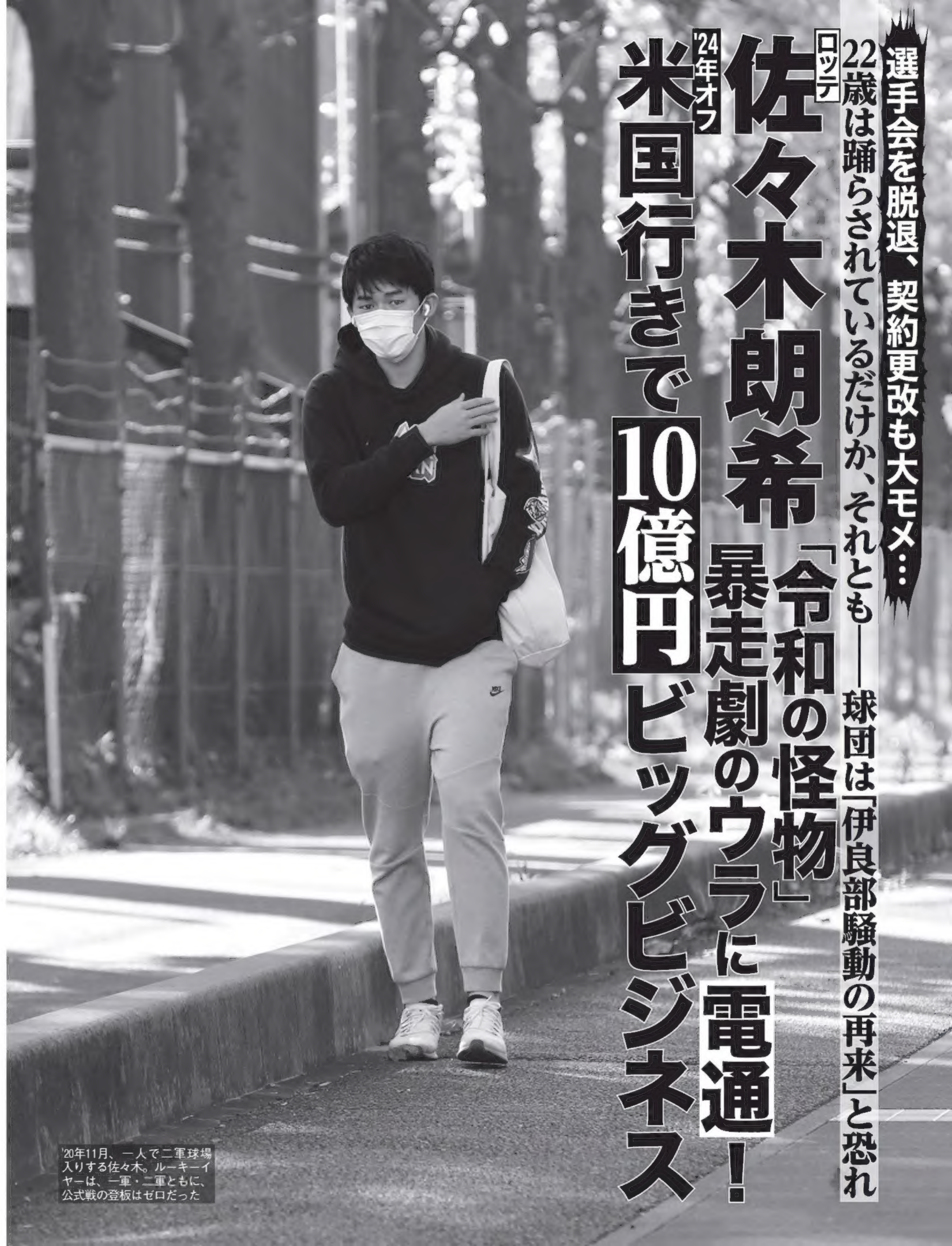
写真・久保貴弘、吉田 豊

雨の中、ロケ現場に入る篠田。初回放送まで、篠田の出演が発表されない「シークレット」扱いでドラマの宣伝がおこなわれていた

選手会を脱退、契約更改も大モメ…

22歳は踊らされているだけか、それとも――球団は「伊良部騒動の再来」と恐れ

ロッテ 佐々木朗希「令和の怪物」暴走劇のウラに電通！

'24年オフ米国行きで10億円ビッグビジネス

'20年11月、一人で二軍球場入りする佐々木。ルーキーイヤーは、一軍・二軍ともに、公式戦の登板はゼロだった

WBCの練習で、山本の横で投げ込む佐々木。後方では大谷が見守る。はたして、'25年のドジャースの三本柱は彼らが務めるのか…

もともとメジャーへの憧れも、将来的にはプレーしたい気持ちもあった。それが昨春、〝世界一〟を経験したことで、よりいっそう想いは強くなって暴走したということか――。

1月26日、ロッテの佐々木朗希(22)が契約を更改した。ここまで大幅にずれ込んだ原因は「（ポスティングで）メジャーに行きたい」と主張する佐々木と、「時期尚早」と譲らない球団との折り合いがつかなかったからだ。

「佐々木がメジャー行きを強く主張したのは、WBCでの経験があったから。彼は大谷翔平に憧れ、山本由伸を尊敬している。その2人と長い時間をともに過ごし、メジャーへの想いはより強くなった。じつは、佐々木がロッテに入団した際に交わした契約書には『将来的にメジャー移籍を認める』といった付帯条件が含まれていた。佐々木は3年間一軍でプレーしたことを主張しているが、ロッテは『チームで実績を残してから』が条件。両者の考えに大きな隔たりがあり、ここまで揉めたんです」（ロッテ担当記者）

確かに佐々木は、'22年4月10日に史上最年少（20歳5カ月）となる完全試合を達成した。そのことを実績ととらえているようだ。一方で、プロ4年間で一度も規定投球回数に達しておらず、1年間ローテーションを守ったこともない。ロッテにとって、このあたりが譲れない部分だ。

もうひとつ、移籍を認めない理由にメジャーの「25歳ルール」がある。25歳未満の海外選手はマイナー契約となるため、大谷の移籍時もそうだったが、契約金と年俸を合わせても3億円程度に抑えられる。山本がドジャースと12年総額465億円の契約を結び、オリックスには70億円以上の譲渡金が入ったが、佐々木の場合、5千万円前後になる。

当然こうした仕組みは佐々木も承知しているが、それでもメジャー行きを強硬に主張するのはなぜか。そこにはある〝チーム〟の存在があると、大手広告代理店関係者が語る。

「佐々木を入団1年めから電通が丸抱えしていると聞いています。昨年のWBC前、佐々木は同じく電通がマネジメントをおこなっている山本と一緒に渡米し、エージェントを介して複数のメジャー関係者と会っています。そのエージェントを佐々木らに紹介したのが電通なんです」

本誌は電通に、佐々木とマネジメント契約を結んでいるのか、代理人などを仲介したのか、質問状を送ったが、「個別の業務に関しましては、守秘義務の観点から回答は控えさせていただきます」との回答だった。

なぜ、電通は佐々木のメジャー移籍を後押しするのか。

「佐々木の渡米後、日本国内におけるグッズ販売やイベント、CMなどを一手に請け負いたいからです」

と、明かすのは電通関係者だ。〝令和の怪物〟と呼ばれた男は〝カネのなる木〟として、ビッグビジネスの可能性を秘めているというわけだ。

「ドジャースと巨額な契約を結んだ大谷ほどは望めませんが、ダルビッシュ以上にはなれるのでは。大谷は、CMだけで年間30億円以上稼いでいます。佐々木も活躍次第ですが、年間10億円は見込めるでしょう」（同前）

〝チーム・ササキ〟の結束は固いように思えるが、契約交渉が長引いた背景には、ロッテが強気に出られない〝トラウマ〟があるという。

「'96年オフにヤンキース入りを志願して揉めた故・伊良部秀輝さんの騒動があったから。あのとき、球団も少なからず批判を浴びた。今回ともなると2回めで、しかも相手が〝日本の宝〟ですからね。球団幹部はイメージダウンを恐れている」（前出・記者）

佐々木は、昨季から選手会を脱退しているが、これにも理由があると続ける。

「ポスティング制度は、選手が不利にならないよう選手会が交渉してきた過去がある。今回の件は、選手会も佐々木のわがままという認識。そういう状況で渡米すれば、選手会から批判が出ることを危惧したのでしょう」（同前）

今季はロッテでプレーすることが決定した。だがオフは騒動が再燃する可能性がある。

「山本の代理人が所属する米国の大手エージェント会社『ワッサーマン』が関心を示していて、ドジャースが大本命という話があります。そうなると、'25年シーズンは大谷、山本、佐々木の夢の三本柱となるのですが…」（現地記者）

今シーズン、佐々木はチームのために圧倒的な成績を残して、夢の舞台に飛び立てるか――。

写真・伊藤 修、産経新聞

任侠Vシネ『日本統一』主演&プロデューサーは、なぜ"本物"に斬り込んでいくのか

本宮泰風

元首相暗殺 宗教問題 五輪汚職
——あえてタブーをモチーフに

「誰もふれないテーマこそ、表現したいね」

新内閣発足の場面では、"菅井秀吉"新首相が登場(上写真)。右写真で五輪予算を使い込んだことを氷室に問い詰められ、観念したのは、"浅見一郎"副総理(写真右)だ。コントグループ「ザ・ニュースペーパー」メンバーが怪演

「『日本統一』は当初、ヤクザの抗争がメインの"実録路線"でした。でも、僕が総合プロデュースを始めた第50話くらいから、時事ネタをテーマとして盛り込むことにしたんです」

'13年にスタートし、現在ではシリーズ累計80作を超える人気の任侠オリジナルビデオ『日本統一』。主演を務め、構成も手がける本宮泰風(51)はそう語った。

神戸に本拠地を置く日本最大の任侠組織「侠和会」が、No.2で若頭の氷室蓮司(本宮泰風)と、No.3で本部長の田村悠人(山口祥行・52)を中心に、日本から抗争をなくすため、極道界の統一を目指すサクセスストーリー。会長の川谷雄一役は、小沢仁志(61)が務めている。

『日本統一』は、コロナ禍で動画配信サービスでの視聴数が急増。本宮と山口は「an・an」にも登場し、"任侠女子"という言葉まで誕生した。

だが、本宮はその人気に安住せず、さまざまな時事問題にも切り込みはじめたのだ。

「現場で撮影している最中に、監督から『大丈夫か、これ』って言われることは何回もありました(笑)。台本上ではOKでも、台詞を言うとヤバいかなと思うことはあるんです。でも、その場では撮影を止めないですね」

テーマは、国有地売却問題から、元首相の銃撃事件、宗教問題まで。これらの事件の背後に蠢くヤクザの存在を、氷室と田村があぶり出していく——。

「もちろん、人物や団体の名前をそのまま使うことはありません。ドラマなので、あくまでもフィクションです。しかし、いろいろな事件や事象を見て、どこの誰を"敵"にするかを考えています。政治家や政党、宗教団体も取り上げたりしています」

逮捕者が出る前にすでに撮影していた

'22年にリリースされた第50話〜53話では、五輪汚職問題をモチーフにした。

作中では、五輪実行委員長の"森田敏郎"、副総理の"浅見一郎"、官房長官から首相となる"菅井秀吉"という、どこかで聞いたような名前の政治家たちが暗躍する。

「このときはSNSで、支持者の方からなのか、『がっかりしました』というコメントがすごく寄せられました。でも、そうした反応は想定内です。じつは、この回を撮っていたのは、五輪汚職で実際に逮捕者が出る前のことでした。その後、現実がそうなってしまったんです」

今後取り上げたいテーマについても本宮に聞いた。

「一般的にタブー視され、誰もふれたがらないところを、うまく表現できればと思っています」

そして、"極秘プロジェクト"を本誌に教えてくれた。

「5月からは、新たなテーマのストーリーが始まります。信者に洗脳をおこなうある宗教団体のバックにヤクザがついていて、氷室と田村が戦います。ほかにも、皆さんが疑問に思っているような事件や問題についても、取り上げていきたいと思っています」

『日本統一』は、「観る人が肩の力を抜き、楽しんでもらうエンタテインメント作品を目指している」と本宮は語るが、同時にこう強調する。

「気をつけなければいけないのは、こうしたテーマを扱ううえで、たんに"おもしろければいい"という考えでやってはいけないということです。テーマはあくまで『勧善懲悪』ですが、ニュースを見て、被害者の存在を知って、自分の心が動かされて——。それが出発点です。正義感というほど大層なものではないんですけど、問題提起をしたいという思いはあります」

エンタメ100%の『日本統一』に、タブーを忍ばせる本宮。"コンプラ偏重時代"の今、"本物"に斬り込みつづける覚悟だ。

写真・野澤亘伸

〝成功例〟は草彅剛だけだった!

'09年 全裸泥酔で逮捕

第一号は美空ひばり!?

サラリーマンには絶対に許されない芸能界の謎慣習、そのウラには巨大なカネと関係者の土下座が積み重なっていた

芸能人 活動自粛地獄の50年史

浮世離れした芸能界でも、数カ月表に出ないだけで、なぜか〝許されて〟しまう独特の風習、自粛。タレント、芸能事務所、自粛のプロ…某大物芸人も必読の自粛のからくりを探った——。

I 不祥事芸能人、マネージャー…経験者が明かす「自粛という泥仕合」

「芸能活動自粛なんて、最近できた言葉ですよ。第一号は、'73年の美空ひばり〝さん〟だったと思います。実弟が暴力団員だと明かされ、『美空ひばりショー』が各地で警察に締め出されたのです。とはいえ、当時は『コンプラ』なんて言葉もなかった。それに、スポンサーが大きな力を握るテレビが台頭するまでは、企業に向けてアクションを起こす必要がありませんでした」

こう芸能記者が語るように、芸能人が頻繁に活動を自粛するようになったのは、'00年代後半になってからのこと。そして今年に入り、「活動自粛史」に名を刻んだのは、松本人志と小沢一敬だ。活動自粛中の芸能人、その胸中とは——。

「口の前の空気も飲み込めないような、切迫した感覚でした。それくらい、自粛期間中は精神的にやられます」

'21年5月、「FRIDAY」で美女への「ゲスナンパ」を報じられた有村昆(47)。下ネタ全開で、美女を口説いた様子が詳報された。この結果、レギュラー番組を5本降板し、3カ月間芸能活動を自粛した彼が、当時を振り返る。

「降板はマネージャーと相談して、事務所から各局に申し出ました。自粛してから1カ月くらいは、家の前に記者が待ちかまえていて、自宅から一歩も出られませんでした。最初のうちは『あのとき、女性にDMしていなければ…』なんて考えていました。初めて『自殺』とワード検索したり、自分について報じられた記事のコメントをわざわざ見にいったりしていました」

陰鬱な自粛生活は、彼の心に疑心暗鬼を生んだ。

「『大丈夫?』って多くの人から連絡をもらったんですけど、『大丈夫です』と返して『こいつ、まだ調子乗ってます』ってスクショ撮られたらどうしようって思っちゃうんです。だから『自分がすべて悪くて、今はただ反省です』みたいな一辺倒な返ししかできなかった」

そんななか、手を差し伸べた人物がいた。吉本芸人の「闇営業問題」を仲介したとして事務所から契約解除された、元カラテカの入江慎也だ。

「彼の清掃会社で、お手伝いさせてもらうことになりました。当時信用できたのは、親以外では同じ苦い思いをした人だけでしたから、頼れる存在ができて心が軽くなる思いでした。今では僕も、そうした苦境にある方からの相談には、なるべく乗るようにしています」

その後、有村には「バイキング」(フジテレビ系)から出演のオファーがあり、生放送でアンミカに詰問されたのが、復帰のきっかけとなった。

「自粛開始から3カ月でしたから、世間からは『まだ早い』と叩かれました。今でもあのタイミングが正解だったのかわかりませんが『早く復帰しないと、風化して忘れ去られる』という焦りはありましたね」

有村は苦悩の日々を振り返った。しかし、「自粛したタレントの苦労なんか、私たちに比べれば生ぬるい」と腐す者もいる。芸能事務所Aの関係者が、騒動後の〝尻ぬぐい〟の実態を明かした。

「主演映画も数本あった売れっコ俳優のXが、コロナ禍に旅行していたことが週刊誌報道されました。ほかのタレントに示しがつかないから渋々自粛させました。進行中のドラマや映画の話はすべて白紙になり、スポンサーやテレビ局など、各所に謝罪行脚です。Xを担当するスタイリストやヘアメイクなども仕事がなくなるわけで、謝罪した相手は数え切れません…」

現在の心境について、「こうなったのは自業自得…。今は、どんなオファーでも、いただける喜びをかみしめています」と語った

自粛時の「復帰シナリオ」に事務所の戦略

CMの違約金に関しては本人ではなく、事務所の負担になることが多いという。

「CMは事務所を通して契約していますから、違約金は事務所持ちです。タレント本人に払わせることはしませんが、復帰した際にギャラの配分を少なくしたりして調整しますね」

しかし、この慣例は事務所によって異なるようだ。芸能事務所Bの関係者は、「犯罪行為など本人に100%非がある事案は、タレントに全額請求する場合もある」と語る。

「トップタレントでは、CM契約金は7~8千万円に上ります。ただ、契約期間が残り少なければ、日割りで残りの金額を算出して、タレントに払わせる場合も。レギュラー番組やCMを抱えるタレントなら、自粛発表後に本人とマネージャー、事務所の広報がテレビ局に謝罪に回ります。復帰の目途が立てば、局とスポンサーへの根回しです。俳優なら、『どんな過激な役でも受けます』などと敷居を下げてオファーをせがみます」

自粛を決断すると同時に、復帰へのシナリオを描くことも重要になってくるという。C社の担当者が明かす。

「自粛させるのは、あくまで売れっコだけ。そうでなければクビにしておしまいです。うちは『活動自粛』と決めた段階で、会社が復帰計画を作ります。自粛期間、復帰の方法などを、会社と本人が相談しながら決めます。例えば、自粛中にボランティアをさせ、印象アップを図る。見せつけるようにではなく、あくまでひっそりとやらせます。その活動を先輩タレントらが見て、応援ムードを事務所内で作り上げ、キリのいいタイミングで復帰させるんです」

活動自粛には、反省だけでは済まされない、事務所のしたたかな戦略があった。

松本明子からフジモンまで　芸能人自粛年表

自粛開始日	名前	自粛期間	自粛理由
'23年10月11日	藤本敏史(FUJIWARA)	―	都内で乗用車を運転中に当て逃げ事故を起こし、当面の間の活動自粛に。復帰目途はまだ立っていない
'23年9月7日	平井伯昌(競泳・元コーチ)	5カ月	昨年7月の世界選手権でミーティングを許可なく欠席するなどの姿勢が咎められ、2月末までの自粛を勧告された
'23年6月17日	小柴 陸(AmBitious)	―	ネット上で、未成年時の喫煙の様子と見られる写真が流出。自粛期間中にデート写真がまたも流出する事態に
'22年6月17日	堤下 敦(インパルス)	1年4カ月	同日中に2件の物損事故を起こした堤下。自身のYouTubeチャンネル「堤下食堂」で昨年10月に復帰した
'22年4月15日	瀬下 豊(天竺鼠)	2カ月	「週刊文春」が、一般女性との不倫、妊娠中絶トラブルを報じた。2カ月での復帰は「早すぎる」との指摘も
'21年5月15日	有村 昆	3カ月	「FRIDAY」が報じた不倫騒動で、丸岡いずみと離婚。翌年、自ら「FRIDAY」のインタビューに応じた
'21年2月4日	春名真依(たこやきレインボー)	1カ月	動画配信中に誤って差別用語を口にし、「不適切発言」として自粛したが、ネット上では処分に疑問の声も
'20年12月22日	佐藤龍我(ジャニーズJr)	2カ月16日	ジャニーズJr.として活動中、女優との熱愛が報じられ、「より深い反省を促すため」と処分が決まった
'20年11月17日	近藤真彦	10カ月	「週刊文春」で不倫が報じられた。翌年「芸能とレースの道を歩んでいきたい」と旧ジャニーズ事務所を退所
'20年6月10日	渡部 建(アンジャッシュ)	1年半	「多目的トイレ不倫」が〝文春砲〟される。昨年末、TKOの2人と覆面で、ついに全国放送復帰を果たした
'20年3月30日	岩本 照(Snow Man)	3カ月	旧ジャニーズ「Snow Man」メンバー。「FRIDAY」で未成年女性とラブホ飲酒疑惑を報じられ、自粛
'19年10月27日	徳井義実(チュートリアル)	1年半	所得隠し、申告漏れを東京国税庁から指摘される。当時、収録済み番組は出演シーンをカットして放送された
'19年9月12日	橋本 涼、作間龍斗(HiHi Jets)	4カ月	ともに旧ジャニーズグループのメンバー。ベッド写真が流出、「真摯に反省している」と事務所がコメントした
'19年4月22日	浦田直也(AAA)	1年9カ月	ダンスボーカルユニットの元リーダー。女性への暴行事件を起こし逮捕。ユニットを脱退した
'18年6月7日	小山慶一郎(NEWS)	1カ月	「週刊文春」に19歳との飲酒を報じられた。女性への「一気コール」の録音が一時、ネット上に流出したという
'16年12月4日	川谷絵音(ゲスの極み乙女。)	7カ月	ロックバンドのボーカル。交際相手で当時19歳のほのかりんとの飲酒が、「週刊女性」で報じられていた
'16年1月30日	ベッキー	1年	川谷絵音との「ゲス不倫」が「週刊文春」に報じられる。報道後に川谷と交わしたLINEの文面が話題に
'13年10月13日	矢口真里	1年5カ月	5月に不倫疑惑が報じられ、俳優の中村昌也と離婚。昨年、〝恩人〟つんく♂に土下座して騒動を謝罪した
'13年10月10日	ASKA(CHAGE and ASKA)	5年1カ月	薬物不正使用疑惑で、「CHAGE and ASKA」を脱退。翌年、覚せい剤取締法違反の疑いで警視庁に逮捕された
'13年2月	板東英二	1年2カ月	脱税疑惑で自粛。復帰後の'14年4月、テレビ番組で謹慎生活を振り返り「2度自殺を考えた」と明かしている
'10年12月8日	市川海老蔵(当時)	7カ月	元暴走族の男に襲われ、手術を受けた。「テキーラを灰皿に注いで飲ませようとしていた」などと報じられた
'10年1月末	柴田英嗣(アンタッチャブル)	1年	当時は休養と発表されていたが、女性問題が原因で逮捕されていたと後に告白し、話題を呼んだ
'09年12月26日	黒田 有(メッセンジャー)	4カ月	大阪のガールズバーで高額な請求を受け、暴力事件を起こし逮捕。起訴猶予処分だったが謹慎処分となった
'09年4月29日	北野 誠	10カ月	「毒舌キャラ」だったが、ラジオの不適切発言で無期限謹慎に。発言の内容をめぐり様々な憶測が飛び交った
'09年4月24日	草彅 剛	1カ月	全裸で公園を徘徊し、現行犯逮捕。逮捕時には「シンゴー！」「裸でなにがわるい」などと発言したという
'08年1月30日	倖田來未	2カ月	「35過ぎたら羊水が腐る」とラジオ番組で発言し、〝炎上〟。新アルバムのプロモーション活動は取りやめに
'04年12月1日	安倍なつみ	2カ月	エッセー集などの詩の一部が盗作だったとネット上で指摘され、本人も認めた。紅白出場辞退に追い込まれる
'04年10月28日	島田紳助	2カ月	吉本興業の女性社員を暴行し、傷害容疑で被害届が提出された。復帰後に暴力団との交際が明るみになり、引退
'01年8月24日	稲垣吾郎	5カ月	路駐禁止区域に停車中に、警官に免許証の提示を求められ車を急発進し逮捕。この年SMAPは紅白出場辞退
'00年10月14日	松坂大輔	2週間	免停中に運転したうえ、身代わりとして西武の球団職員を出頭させたことが明らかになった
'00年9月	田代まさし	9カ月	女性の下着を盗撮しようとしていたことが、通報者の告発で明るみに。謹慎中はボランティア活動に勤しむ
'97年2月	橋本愛子(プロゴルファー)	1年1カ月	美人プロゴルファーとして脚光を浴びる最中、不倫が発覚。選手としては当時珍しく、私生活が原因で自粛した
'96年8月8日	大竹まこと	2週間	大竹は交通規則を守っていたものの、人身事故で相手が1名死亡する。2日間は食事も喉を通らなかったという
'84年3月31日	松本明子	4カ月	生放送中に放送禁止用語を連呼した「4文字事件」で謹慎処分に。東京の仕事は2年弱なくなったと語っている

自粛期間は概算

矢口真里〝自宅不倫〟

ベッキー〝ゲス不倫〟

徳井義実(チュートリアル)〝所得申告漏れ〟

渡部 建(アンジャッシュ)〝多目的トイレ不倫〟

III 危機管理のプロ3人が分析する〝自粛の正解〟

選挙コンサルタント 鈴鹿久美子氏

多くの政治家の謝罪会見を仕切ってきた鈴鹿氏。自粛の際は、〝初手〟が重要だという。

「自粛の際には、記者会見を開くべきです。そこで、①きちんと説明する②全部自分が悪かったと謝る③同じことが起こらないよう対策を話す。この3段階で、説明を一度できれいに終わらせることができれば、次のステップに進めます。後に疑問を残すと、いつまでも蒸し返されますからね」

これまでも多くの芸能人が活動自粛、復帰の道を辿ってきたが、上手に復帰した例として、草彅剛を挙げる。彼は'09年、〝全裸泥酔事件〟で現行犯逮捕されたが…。

「草彅さんは活動自粛後、当時の出演番組『SMAP×SMAP』で謝罪して復帰しました。でも、〝本当の復帰〟はその後でした。草彅さんは大好きだったお酒を断った。'14年に同番組の『BISTRO SMAP』のコーナーに、長年親しかったタモリさんが出演し、草彅さんにビールをすすめ、5年ぶりにお酒を飲んだんです。社会的影響のある大先輩が飲酒を解禁し、〝罰〟を解いてくれたんですね。公共の電波を利用して、皆の前でおこなわれたことが非常に大きかった。復帰以降の出来事ではありますが、きれいに自粛を終わらせた例だと思います」

議員の場合は、責任を取って議員辞職しても、次の選挙で勝てば〝禊が終わった〟といわれる。では、芸能人の復帰のタイミングは？

「復帰には理由が必要です。刑法犯なら執行猶予期間が終わった後、不倫の場合は『子供の成人』『結婚10周年』など、復帰するにふさわしいと思わせるタイミングを探るんです。それがあれば、復帰時は会見無しでも大丈夫です」

芸能リポーター 城下尊之氏

むしろ、復帰時に会見をしないことの重要性を説くのは、著書に『生き残る芸能人のすごい処世術』（ベストセラーズ）がある城下氏だ。

「ひき逃げや薬物などの刑法犯であれば、執行猶予期間が明けた頃、不倫などの場合は一年以上経った頃に、何事もなかったようにシレっと戻るのがベストでしょう。そこで気を付けるべきは、間違っても復帰会見などをやって、話を蒸し返さないことです。ASKAさんの場合は、それこそシレっとレコーディングして復帰しました。依然薬物のイメージはとれていないので成功例といえるかはわかりませんが…。これも〝正解〟とは違うかもしれませんが、近藤真彦さんは自粛を機に自由になった稀有な存在です。不倫が『週刊文春』に報じられ、自粛。芸能界で目にする機会はかなり減りましたが、その分、かねてからやっていたレーサーとしての活動に精を出し、今や大半の仕事がレース関係です。自粛を機に別の業界での躍進を図る、というのはひとつの選択肢かもしれません」

経営コンサルタント 鈴木貴博氏

大企業にイメージ戦略を講じてきた鈴木氏。彼の考える「正解」とは——。

「コンプライアンスが厳しくなった現代では、そもそも『活動自粛なんかしない』が正解でしょう。現在、特に復帰しづらい不祥事として『反社勢力との繋がり』『薬物』『性加害』『ひき逃げなどの犯罪』が挙げられます。この4つに該当する不祥事であれば、まず『活動自粛→復帰』というルートは断念しなければいけません。自粛ではなく、引退するんです。その際には、『自分としては責任を取るべきと判断した』などと理由を述べて、事実関係をつまびらかにしない。そして隠居生活を送り、10年はかかるでしょうが、機を見て復活する。引退とまではいかずとも、たとえば〝休養〟などという言葉を使って、不祥事を起こしたというイメージを避けるべきです」

写真・本誌写真部、共同通信、産経新聞

大竹まこと〝衝突事故〟

遺族から仕事に戻るよう勧められたという

島田紳助〝暴行事件〟

黒田 有(メッセンジャー)〝暴力事件〟

市川海老蔵(当時)〝灰皿テキーラ暴力事件〟

板東英二〝申告漏れ〟

「植毛は経費で落ちると思っていた」との発言で笑いを誘った

齋藤 孝

名著『声に出して読みたい日本語』で古典をすすめ、今は"ネット断ち"も提唱する大人気学者の驚きライフハック

スマホ&ネット いい距離 活用術

「人生は鬼越トマホークの動画で学んでます」

メールは"蒸らす"!

メールを"蒸らす"(次ページ⑧参照)を"再現"してくれた齋藤氏は東京大学法学部、同大学院博士課程などを経て明治大学教授。『イット!』『全力!脱力タイムズ』(フジテレビ系)、『にほんごであそぼ』(NHK Eテレ)などに出演中

齋藤 孝がスマホ&ネットで「しないこと」

「移動中は、YouTubeを観ることが多いですね。お笑い系が好きで、かなりたくさん観ていますよ」

そう語るのが明治大学教授の齋藤孝氏(63)だと聞けば、驚く人も多いだろう。

なにしろ、齋藤氏はシリーズ累計260万部超のベストセラー『声に出して読みたい日本語』(草思社)で古典の魅力を広く知らしめ、その名も『ネット断ち』(青春新書)という著書もある。

同書では、スマホから離れて、書物を通じて夏目漱石やゲーテの言葉にふれることを推奨しているのだから——。

「私自身、じつはスマホは活用していて恩恵にあずかっていますし、X(旧ツイッター)も利用しています。重要なのは、いい距離感でスマホと向き合うことだと思います」

では、齋藤氏がスマホやネットを活用するうえで"しないこと"はなんだろうか。

「まず、**①通知音はすべてオフにし、鳴らさない**ようにしています。調べ物のために、テレビの生放送時にスマホを持ち込むことがあるのも理由のひとつですが、通知があるたびに集中が切れてしまうのが大きいですね。着信があったことは画面を見ればわかりますので、折り返して対応するようにしています」

そして、齋藤氏は**②LINEを利用しない**。

「スマホのショートメール機能で困ったことがないんですよね(笑)。LINEは通知がすごくたくさん来ると聞きますし、いくつものグループに参加すれば、それぞれに対応しなければならない。気遣いでエネルギーを浪費し、"LINE疲れ"を起こしてしまうと、クオリティ・オブ・ライフが下がってしまうと考えています」

Xの使い方も独特だ。

「**Xでは、③時事ニュースには基本的には言及せず**、また**④ほかのアカウントに返信することもいっさいありません**。炎上などのトラブルを避けるためにも、あくまでメモ代わりに利用しています。本の一節や音楽に『ああ、いいな』と思ったとき、140字にちょうど収まるように推敲して発信しています。先日は、大谷翔平選手の活躍を江戸時代の儒学者・佐藤一斎の名言と組み合わせてみました。ポストする内容は、"誰も傷つけない"ことが第一条件です」

⑤際限なくSNSを見ない

現在、高校生の約半数が、平日一日あたり5時間以上ネットを利用しています(内閣府'22年調査)。私は、大学で講義をするときや原稿を書くとき、必ずストップウオッチを脇に置いて時間管理をしています。一度、自分のネットサーフィンの時間を測ってみてはいかがでしょう。

⑥否定的なメッセージに引きずられない

自己肯定感が高いほうである私も、講義のアンケートで否定的な意見があると、やはり気になってしまいます。さらに、SNSの短いやり取りでは、親しみを込めたつもりのメッセージでも、悪意や憎しみが生まれることがあります。私がXでほかの方とやり取りをしないのは、そんな不毛なやり取りで、虚しい思いをしたくないからです。

ストップウオッチで常に時間を管理している

⑦愚痴のようなワードを検索しない

かつて、人気バラエティ『月曜から夜ふかし』(日本テレビ系)のロケで、スマホの検索履歴を見せてもらうコーナーがありましたが、多くの人が「彼氏　浮気」や「会社辞めたい」など愚痴のようなワードで検索していました。ChatGPTの時代、質問力はより重要になっています。スマホで何にアクセスするかで、差は大きく開きます。

⑧メールを書き終えてもすぐに送らない

20年近く一緒に仕事をしているテレビ局のプロデューサーさんは、一度もメールの文章に間違いがないんです。聞くと、「先生に送るときは読み返すようにしてますから」と。私もメールを書き終えると、すぐに送信せず、一度呟きながら読み返すようにしています。お茶や炊きたてのご飯を"蒸らす"イメージですね。

⑨返信に時間がかかるときも放置しない

私の大学時代の友人は、大勢が大企業の重役になっていまして、多忙なのにメールの返信がすごく早いんです。私は返信が必ずしも早いとは限らないんですけど、たとえば仕事依頼のメールでこちらのスケジュールが見えない場合は、自分のほうで抱えこまずに「今すぐには返答できません」と、一度返信するようにしています。

キンドルや青空文庫huluのアプリが

⑩最新の技術から逃げない

私は、かつてワープロが登場したときにはすぐにタッチタイピングを覚え、スマホのフリック入力の習得もわりと早いほうでした。50代以上の方がITを避けたい気持ちは少し理解できますが、音声入力やAIの発展で、パソコン操作が苦手だった人でも、スマホひとつで新しいことができるようになるんだと、ポジティブにとらえたほうがいいと思います。

冒険 名取くるみ

「ミスFLASH2021」の彼女が1st写真集で限界露出に挑戦!

どこよりも早くアザーカット緊急入手!

齋藤 孝がスマホ&ネットで「すること」

「この言葉いいな」と思えばメモ

⑭スマホのメモ機能をフル活用する

スマホのメモアプリで、1200字くらいの原稿なら書いてしまいます。また、気になった言葉をすぐにメモし、ネタ帳のようにも活用しています。昨年刊行した『60歳からのブッダの言葉』(秀和システム)では、300本くらい項目をメモしましたね。さっき話した、えなり㌠へのネットのコメントもメモに残していました(笑)。

⑮YouTubeを観るときは別の作業も並行する

YouTubeはプレミアム会員になると、画面を小さくして別の作業ができるんです。それで、お笑い動画を観ながら、メールの処理などをすることも多いですね。動画によってはもうひと仕事できる感じがあるので、そのときは〝複線的〟に行動するようにしています。

⑯好きな歌手の動画を観ながら〝一人追悼〟

お笑いのYouTube視聴以外によくやるのが、亡くなった歌手の動画を観ながら、一人で追悼することです。先日も、八代亜紀㌠や谷村新司㌠の公式チャンネルを訪れ、その世界に沈潜しました。それは無目的なネットサーフィンとは別次元の、いいネットとの関わり方だと思っています。

⑰最新の曲もチェックする

最近ではYOASOBIの公式チャンネルで、香港コンサートの動画を観ました。『アイドル』という曲では爆発的な盛り上がり方をしていて、すごいなぁと思います。昭和の歌がよくて今のはダメだ、とは思いません。やはり進化していますし、古典と最新の曲をセットで吸収したほうが、自分自身の幅も広がると思いますから。

⑱〝若者構文〟を尊重する

私は学生と直接LINEやメールをしませんが、今の若者のやり取りは、好意的にみています。大人同士だと、メールの文面を話し言葉に近づけていったり、雑談を混ぜたりして距離を縮めていくところ、若者は「り」(了解)とかまで略すじゃないですか。LINE上のやり取りとしてなら、効率がよくていいと思います。目くじらを立てるほどではないと思いますよ。

⑲リモート会議はYouTuberを参考にする

Zoomなどでの会議の場合は、ダラダラと話さずにYouTuberが言葉をパッと切って、0.5秒くらい空白を作る話し方を参考にしています。いわゆる「編集点」を作ることで、ほかの参加者の発言を促せるんですよ。アンタッチャブルの山崎弘也㌠のように、「ですよねー」と、少しだけカメラに身を乗り出すのも、共感を促すことができます。

「最近では、村下孝蔵の楽曲をカバーする女性デュオの動画がよかったですね」

⑳電車に乗っている数十分、「青空文庫」を読む

今回はお笑いYouTubeなどを推薦してきましたが、ネットでは先人たちの深い人格や生き方も味わえます。オンライン図書館「青空文庫」では、夏目漱石や森鷗外、太宰治といった著作権の切れた作家の作品を無料で読むことができます。電車に乗っている数十分、SNSの代わりに珠玉の文章にふれることは、本当に贅沢な体験だと思います。

暴露系ランキング動画が人気の鬼越の2人

〝しないこと〟を決めたうえで、齋藤氏が積極的にスマホで〝すること〟が、**⑪お笑いのYouTubeの視聴**だ。

「テレビプロデューサーの佐久間宣行㌠の『NOBROCK TV』の『罵倒キャバクラ』がおもしろいですね。ギャルモデルのみりちゃむ㌠が錦鯉の渡辺隆㌠をこき下ろすんですけど、彼女の罵倒の技術が非常に高い。それを受け入れ、悦(よろこ)んでみせる渡辺㌠の〝芸人魂〟もすごいんです」

お笑いYouTubeは、人生の勉強にもなるという。

「『鬼越トマホーク喧嘩チャンネル』で語られる川瀬名人(ゆにばーす)の半生は劇的です。三角関係や〝寝取られ〟などの修羅場に、『本当にこんなことあるんだ』と驚かされます。YouTubeは人間のいろんな側面を、じっくり学ぶことができるんです」

そして、その際には必ず**⑫コメント欄をチェックする。**

「YouTubeやYahoo!ニュースで毎日、数百のコメントを読んでいると思います。最近では『太田上田』(中京テレビ)の公式チャンネルで、ゲストのえなりかずき㌠が上田晋也㌠をものまねしたときに、そのうまさを『サグラダファミリアより完成してる』と評したコメントがありました。今は一時期よりも誹謗中傷は落ち着き、このような繊細なセンスを持ったコメントが増えているように思います。コメント欄を見ていると、時代の空気や流れがわかりますし、日本人の感性は信頼できる、と感じます」

そんな齋藤氏は、**⑬対話型人工知能「チャットGPT」も活用すべき**だという。

「まだ精度が低い部分はありますが、質問次第でフェイクはある程度排除できると感じました。私は、チャットGPTを複数の視点を得るための対話ツールとして利用しています。先日は、〝人気漫画『SPY×FAMILY』を家族論的にとらえる〟ことについて語り合いました」

齋藤氏のように、スマホやネットといい距離感を保つにはどうすればいいのか。

「ネットやSNSを一日1時間、断ってみましょう。1時間ならLINEを返さなくても問題ないはずです。そして、私のように通知を常にオフにするのは難しくても、終業後や休日くらいは、サイレントモードにしてみてはいかがでしょうか」

写真・長谷川 新、佐々木恵子

「私の誕生日が6月16日なんです。その誕生花を調べると、チューベローズだそうで…」

チューベローズは、花の香りのなかでもっともセクシーといわれる「優雅で官能的な香りを放つ」。そんな花の名前を自身初の写真集のタイトルにした名取くるみに作品への思いを聞いた。

「夜になるとさらにセクシーな香りを放つらしく、今回の写真集の内容[illegible]パリでの撮影だったんですが、最大露出に挑戦したというのはもちろん、私の原点はここだということをみなさんに見てもらいたいという思いもあって。最近はレースクイーンやラウンドガール[illegible]イメージがどうしても強いらしく、私はグラビアアイドルだということを改めて知ってもらいたかったんです」

大学4年のとき、就職の内定を辞退し、グラビアアイドルとしての道を選んだ彼女。

「グラビアをやると言ったときは親に反対されました。でも、どうしても挑戦したいという気持ちを理解してくれて、今ではすごく応援してくれるようになって。こうして写真集まで出せるようになり、本当に幸せです」

最後に、いちばんの見所は？

「指2本だけで隠したショットは写真集で見てくださいね！」

…グラビアアイドルとして幅広く活躍。同年、SUPER GT300のレースクイーンチーム「Pacific Fairies」のメンバーとしてレースクイーンとしても活躍。'23年「日本レースクイーン大賞2022」グランプリ受賞。そのほか最新情報は、公式X（@natori_kurumi）にて

写真◉You ishii

1st写真集「チューベローズ」はKADOKAWAより2月14日発売。発売イベントは2月25日（日）に開催。詳細は公式Xにて

新谷姫加
ツンデレデレツン
限りなく透明に近い美肌！
話題の舞台に出演するミステリアス美女が、
まるでネコのように心を惑わす

〝あざとさの天才〟新谷姫加は女優としても活躍中。本誌初登場で、ツンデレ女子を見事に演じた。

「応援していただいている方にはツンだと言われますね。何度もお会いしていると、ふつうに『彼氏ができても驚かないでね』とか言っちゃうので。でも、新しく応援してくださる方にはデレちゃいます。ネコをかぶっちゃうんですかね。もし恋人ができたら、最初はツンツンだけど、どんどんデレデレするタイプかな（笑）」

保護ネコ2匹と暮らす、大のネコ好きでもある。

「実家でイヌとネコを飼っていたので、好きになりました。いま飼っているネコは、道に捨てられていたんです。引き取り手が現われるまで預かるつもりだったんですが、愛着が湧いちゃって一緒に暮らすことに。いつもはツンツンだけど、たまにデレてくるときがあって、たまらないですね。

今回の撮影は、自分がネコになりきってツンとデレを使い分けたつもりです。流れとしてはツン→デレ→デレ→ツンのように、揺さぶりをかけてみました！　特に1ページめの黒い衣装はあまり着ないので、いつもと違う雰囲気を楽しんでください」

PROFILE

あらやひめか　25歳　'98年5月30日生まれ　青森県出身　T163・B83 W62H88　'15年にアイドルとしてデビュー。卒業後は舞台や雑誌を中心に活躍しており、美貌だけでなく演技の評価も高い。'24年2月からは明治座創業150周年ファイナル公演の舞台『メイジ・ザ・キャッツアイ』に栞役として出演する。そのほか最新情報は、公式X（@_Hime_Araya_）、Instagram（@hime._.gram）にて

写真◉大藪達也

スタイリスト・工藤沙恵（ミタケイショウ）
ヘアメイク・田森春菜（JULLY）

※写真のチェキは見本です

直筆サイン入りチェキを10名様にプレゼント！

抽選で10名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社 FLASH編集部「新谷姫加プレゼント」係までお送りください。なお、絵柄の指定はできませんのでご了承ください。締切りは2月6日（当日消印有効）。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

応募券
FLASH
1719号
新谷姫加

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

眩しくて、おぼろげな記憶のなかへ
Daydream
大久保桜子
Sakurako Okubo

ドラマ『リビングの松永さん』に出演中の大久保桜子。カレー屋さんでアルバイトをする服部あかね役を演じる。

自身のバイト経験は？

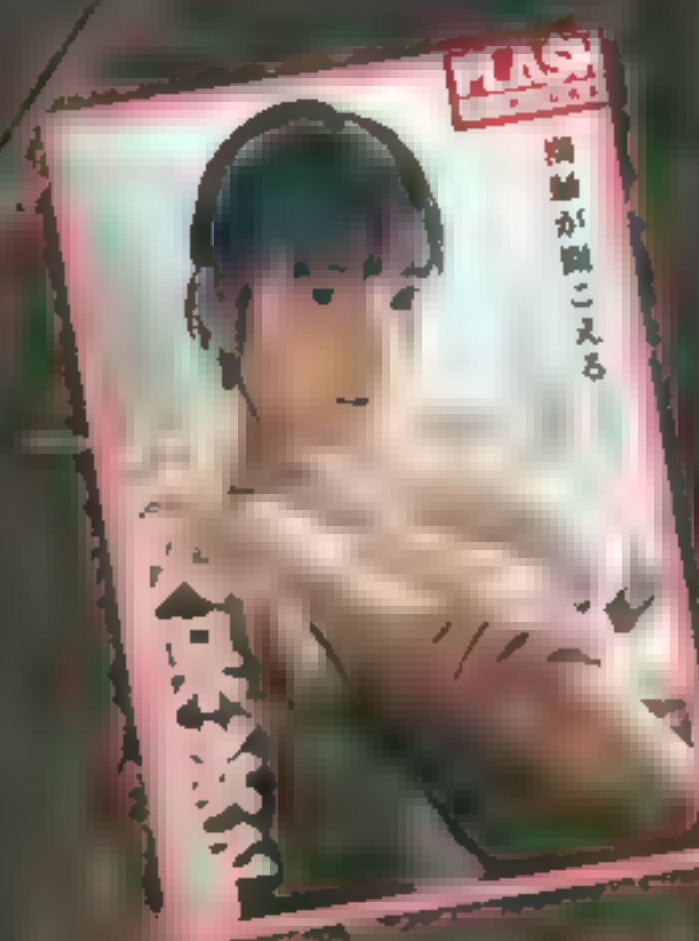
「高校生のころにパン屋さんでバイトをしていたんですけど、それがすごく楽しくて。またいつかバイトをするならパン屋さんで働きたいですね」

演じる服部は生活スタイルが謎の〝オタク女子〟という一面がある役柄。大久保にもじつは密かな趣味があった。

「友達からプレゼントされたことがきっかけで、化粧品のリップ集めにハマっています。私から見ると全部違う色味なんですが、知り合いには『全部同じ色に見える』って指摘されたこともあります（笑）」

シェアハウスが舞台のドラマだが、「現実では共同生活はできないと思います」と話す大久保。その理由は？

「まわりに気を遣ってしまう性格なんですよね。誰かの洗い物とか洗濯物が溜まっていたら気になって何も手につかなくなりそうで……。一人の時間を大切にしたいのに、気づいたらまわりのお世話ばかりしてしまって、自分のことが全然できなくなっちゃうような気がします（笑）」

『FLASHデジタル写真集
大久保桜子　潮騒が聞こえる』
光文社より1月30日に発売

PROFILE
おおくぼさくらこ　25歳　'98年7月2[illegible]日生まれ　神奈川県出身　T152　『宇宙戦隊キュウレンジャー』（テレビ朝日系）で連続ドラマデビュー。女優として精力的に活動し、現在放送中のドラマ『リビングの松永さん』（カンテレ・フジテレビ系）に出演中。そのほか最新情報は、公式X（@sakurako_offi）、公式Instagram（@sakurako.official）にて

写真●前 康輔
スタイリスト：設楽和代
ヘアメイク：YOSHi.T

白濱美兎
やわらかな♡Kiss
"全鳥取県民の妹"でおなじみの17歳
かわいらしい唇に思わず 見惚れてしまう。

ココで抱きしめて

ミスFLASH2024
グランプリ
3週連続ソログラビア
第2弾

純真無垢な笑顔が眩しい——。
元子役が〝色白むちフワBODY〟で
グラビア界に参戦！

白石 時

『美少女図鑑AWARD2023』で三冠を受賞、〝全鳥取県民の妹〟として注目を集める白濱美兎が本誌に早くも3度めの登場だ。今年の4月から高校3年生になる。最後の学校生活をどう過ごすのだろうか。

「すべての学校行事が最後となるので、全力で楽しんで思い出を残したいです。通っている高校の制服がかわいくて、本当に大好きなんです。現役の高校生のうちに飽きるほど着ておきたいですね」

高校卒業後は、芸能活動に専念する予定だ。

「雑誌のグラビアは嬉しいですし、やりがいがあります。高校を卒業したら、新しいことにもたくさん挑戦したいです！　テレビに出演したりして、パワーアップしていきたいです」

最後に「プライベートでハマっているもの」を聞くと、意外な答えが返ってきた。

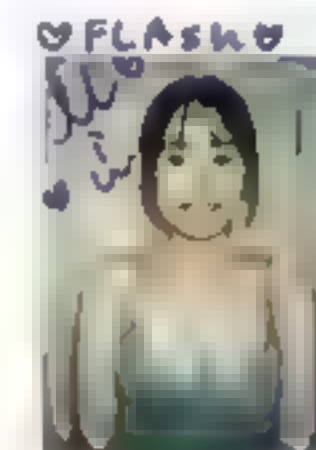
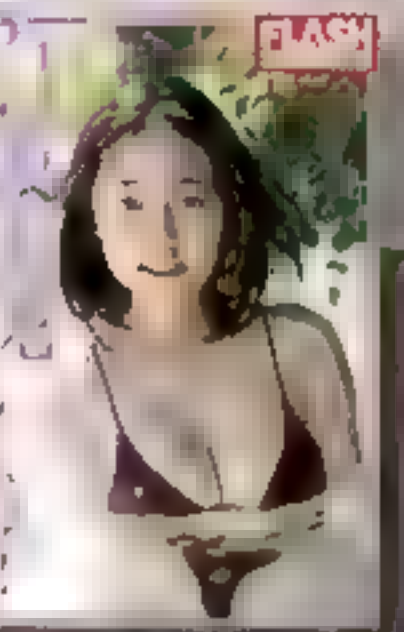
「小さいころから好きだった生姜せんべいに夢中です。見かけると、ついつい買ってしまうんです。でも、食べすぎないように、制限していますよ（笑）」

写真◉西條彰仁
スタイリスト・設楽和代
ヘアメイク・萩村千紗子

1名様にプレゼント！

抽選で1名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社 FLASH編集部「白濱美兎プレゼント」係までお送りください。締切りは2月6日（当日消印有効）。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

応募券
FLASH
1719号
白濱美兎

ミスFLASH2024のソログラビア第2弾には白石時が登場。大阪出身で、今回のグランプリ最年少・21歳の天真爛漫娘だ。

「ロケ地の沖縄県・宮古島は初めてでしたが、食べ物がすごく美味しかったです！　もずくとジーマーミ豆腐は毎日食べていました。でもグラビアを頑張りたいし、ミスFLASHの名に恥じぬように、シェイプアップもしなきゃ。最近はピラティスに通っているんですよ。憧れのちとせよしのさんに近づけるよう、体型だけでなく、表情やポージングも研究しています！

じつは、もともと幼少期からキッズモデルなど、芸能活動をしていました。だからグラビアは初心者ですが、意外とベテランなんです（笑）」

お気に入りのカットは。

「このページ上部に載っているタンクトップが好きです。やったことのない髪型にしてもらえたのも嬉しかったです。露出は多めでちょっと緊張したけど『やっちゃえ！』の精神で楽しみました。あとは1ページめの黄色いビキニ。いままで『あまり似合わないかな』と思っていたのですが、意外とハマっていて気分がアガりました！」

透き通る気持ち。

彩月七緒

Nao Satsuki

Hカップの現役大学3年生、緊張のヌードに初挑戦♪

◀この端を丁寧に切り開いてご覧ください

※写真のチェキは見本です

直筆サイン入りチェキを10名様にプレゼント!

抽選で10名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社 FLASH編集部「白石 時プレゼント」係までお送りください。なお、絵柄の指定はできませんのでご了承ください。締切りは2月6日（当日消印有効）。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

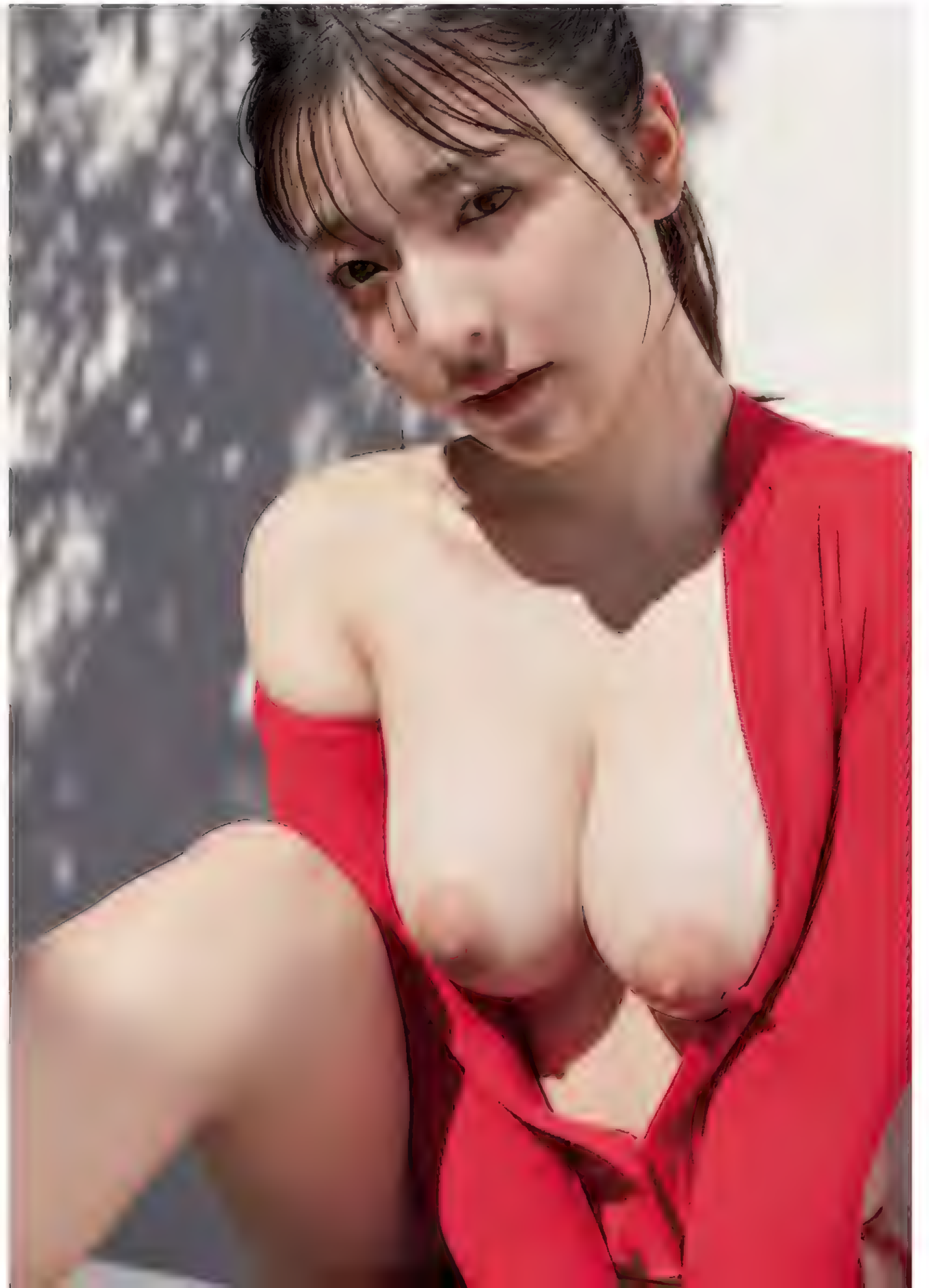
応募券
FLASH
1719号
白石 時

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

PROFILE

しらいしここ　21歳　'02年9月13日生まれ　大阪府出身　T161・B85（D）W68H92　「時」と書いて「ここ」と読ませる、グラビア未経験の新人で元子役。見た目のとおりおっとりした話し方で、その慈愛あふれる性格がファンの心を掴んだ。昆虫が好きで、幼いころによく、和歌山県の山奥にカブトムシを捕りに行っていたとか。そのほか最新情報は、公式X（@coco_shira0913）、Instagram（@coco_shira0913）にて

写真◉木村哲夫

スタイリスト・春原愛子
ヘアメイク・尾古夢月（GiGGLE）
撮影協力・TUGERLL
・PAINAGAMA BLUEBOOTH

「カメラマンさんに『自由に動いてください』と指示されても、最初はどう動いていいのか、わからなかったです。でも、少しずつ撮影される楽しさも感じることができました」

1月25日にデビューしたばかりの彩月七緒。今回の撮影が「生まれて初めてのグラビア撮影」だった。

子供が好きで、大学で保育士を目指して勉強していた彩月だが、じつはAVはずっと「気になるもの」だった。

「高校のころ、私はかなり真面目な生徒で学級委員をやっていました。ところが、男子生徒から『顔が上原亜衣に似てる！』と言われて、あだ名が『AV女優』になってしまったんです（笑）」

戸惑いを感じながらも上原の作品が気になっていた彩月は、成人してから自分の目で確かめた。

「『確かに似ている』と自分でも思い、この世界に興味を持つようになりましたね（笑）」

偶然出会い、身近に感じたAVの世界で、彼女は輝く。

「デビュー作を観て、まずは名前を覚えてほしいです。そして、ファンのかたができたら、イベントで感謝の気持ちを直接伝えることが今の夢です」

変わらぬ真面目さで歩んでゆく彩月七緒を応援したい。

ドラマウォッチャー3人が主観とデータで断言！
「健気女子」と「したたか女子」女優バトルにも注目せよ

TBS 日9『さよならマエストロ』 新木優子(30)

男に刺さるvs.刺さらないをガチ採点
冬ドラマは『さよならマエストロ』を見ろ！

'24年がスタートして早くも1カ月。各局の冬ドラマでは、大物俳優たちの演技に注目が集まっている。深夜枠が拡大され、作品数が激増している昨今、「FLASH」読者が見るべき作品は——。ドラマのプロ3人に評価を聞いた。

まずは、紫式部の生涯を描く大河ドラマ「光る君へ」（NHK）。謎に包まれた紫式部（幼名・まひろ）を吉高由里子が演じる。

「子供時代のまひろが初回で『私は帝の血を引く娘だから』と口にしましたが、ヒロインが初回から嘘をつく大河なんてないですよ」と笑うのは、舞台作家でコラムニストのペリー荻野氏。

「平然と嘘をつく複雑さを見せながら、チャーミングに見えるところは、吉高さんの特権です。ラブストーリーを予想している方が多いかもしれませんが、今流行りの〝派閥争い〟の様子が描かれており、会社勤めの男性にも楽しめると思います」（ペリー氏）

いまや〝常勝ドラマ枠〟になった日曜劇場は、『さよならマエストロ～父と私のアパッシオナート～』（TBS系）。天才指揮者（西島秀俊・52）が、ある事件を機に父を嫌い音楽

直筆サイン入りチェキを
3名様にプレゼント！

抽選で3名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業・ご希望のチェキ（A～Cのどれか）を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社 FLASH編集部「彩月七緒プレゼント」係までお送りください。締切りは2月6日（当日消印有効）。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

応募券
FLASH
1719号
彩月七緒

PROFILE

さつきなお 21歳 東京都出身 T164 B92(H)W59H89 保育士を目指していた現役大学3年生。'24年1月25日にセクシー女優としてデビューした。趣味はトレッキング。そのほか最新情報は公式X（@nao_satsuki）[illegible]て

写真◉佐々木大輔（SIGNO）
スタイリスト・[illegible]
ヘアメイク・[illegible]

▶この端を丁寧に切り開いてご覧ください

フジ水10
『婚活1000本ノック』
福田麻貴（3時のヒロイン・35）

遊園地での撮影で、終始スマホを片手にキョロキョロ。初[illegible]演だからか、少し不安げ[illegible]

NHK日8
『光る君へ』
吉高由里子（35）

『光る君へ』のイベントでは撮影の苦労を告白。超ロングヘアのかつらを一日中つけていないといけないといい、「かつらを外せる瞬間が一日の楽しみ」と語っていた

フジ月10
『春になったら』
奈緒（28）

（上）濱田岳[illegible]カーする撮影も（下）木梨は、[illegible]で何度もシーンを繰り返すも、終始笑顔でスタッフと談笑していた

この人も主演木梨憲武（61）

フジ月9
『君が心をくれたから』
永野芽郁（24）

昨年の撮影では、高級パン店を２軒はしごしての撮影がおこなわれた。舞台となる長崎ロケも敢行され、フジテレビは力を入れている

TBS火10
『Eye Love You』
二階堂ふみ（29）

相手の心が読める女社長という役柄。この日は自転車で全力疾走するシーンを何度も撮りなおした

を拒絶する娘（芦田愛菜・19）との絆と人生を再生していく物語だ。

元NHK局員でメディアアナリストの鈴木祐司氏は「今期のドラマのなかでは圧勝です」と太鼓判を押す。

「視聴率計測サービス『TVAL』のデータを分析すると、テレビドラマ好きの40～50代の男性視聴率は12.7パーセントで、大河の約2倍と、抜群の支持を得ています。おそらくこの世代は、家庭を顧みずに仕事に没頭してきた人が多いはず。『父と娘が険悪な関係を修復していく』というストーリーが、そんな男性の心を掴んでいるのでしょう（笑）」

一方、40～50代男性視聴率が4.9パーセントと惨敗しているのが、『春になったら』（フジテレビ系）。奈緒が3カ月後に結婚する娘を、そして今作で24年ぶりに連ドラ主演を務める木梨憲武が、余命3カ月の父親を演じているのだが…。ドラマのノベライズや評論を多く手がける木俣冬氏、ペリー氏は「『FLASH』世代には刺さるはず」と推す。

「木梨さんが、余命3カ月という重い役を、おもしろく軽やかに演じています。作風は女性に向いているように思いますが、じつは〝木梨世代〟の男性がこっそり見て、うるっとしてしまう作品だと感じました。奈緒さんも、父に同情はしながらも『結婚をやめます』とは言わない、したたかな感じがいいですね」（ペリー氏）

重めな月9、主役は永野演じる〝健気女子〟

フジテレビの看板「月9」は永野芽郁、山田裕貴（33）主演の『君が心をくれたから』。かつて、互いに思いを寄せた相手が再会を果たしたが、彼が事故に遭ってしまうという〝重め〟な幕開けだ。

「永野さんは、肩を落としてシュンとした姿がかわいく映りますね。愛する人のためにはどんな犠牲もいとわないという、献身的で健気な女性を好演しています」（木俣氏）

二階堂ふみ演じるチョコレートショップ社長と、チェ・ジョンヒョプ（30）演じる韓国人留学生との恋を描くのは『Eye Love You』（TBS系）。

「韓流と日本ドラマのいいとこどりで、韓流初心者でも入りやすい」（ペリー氏）と高評価。木俣氏もこう語る。

「二階堂さんは控えめで、相手に寄り添う演技がとても上手。彼女が出演している恋愛ドラマは安心して見られます。日本人女性が韓国人男性と恋に落ちるという設定はこれまでなかった。今後を占う一作かもしれません」

お笑いトリオ、3時のヒロインの福田麻貴が婚活女子役で初主演に抜擢された『婚活1000本ノック』（フジテレビ系）も話題だ。

「男と女の本音がぶつかりあって、上質なコメディになっています。今後、主人公はいろいろなタイプの男性と〝婚活〟で出会っていくと思うので、男性が見たら、女性の〝本性〟がわかるかもしれませんね（笑）」（ペリー氏）

鈴木氏が、一部の層に特化して支持を集めていると話すのが、櫻井翔（42）主演の『新空港占拠』（日本テレビ系）だ。『大病院占拠』の続編で、仮面を被った謎の集団に空港を占拠される、サスペンスだ。

「40～50代女性、Z世代、女子高生の視聴率が突出している。この数字は、母親が子供の趣味を知りたい、共有したいという気持ちの表われでしょう。ファミリー層を狙った日テレの〝企画勝ち〟ですね。逆に40～50代男性の数字はよくないですが、それは想定のうちでしょう」（鈴木氏）

木俣氏が特に40～50代男性に推すのが『おっさんのパンツがなんだっていいじゃないか！』（東海テレビ・フジテレビ系）だ。腐女子の娘、引きこもりの息子を持つ〝昭和生まれおじさん〟の主人公を原田泰造（53）が演じる。

「価値観が違いすぎる若者だらけのなかで、主人公が刺激を受けていきます。原田さんがユーモラスに演じているので、説教臭さがなく見やすい。あと、深夜枠では『#居酒屋新幹線2』（MBS・TBS系）。眞島秀和さん（47）演じる損保会社のサラリーマンが、出張帰りの新幹線で思いっきり飲み食いを楽しむグルメドラマ。出張帰りのご参考にぜひ」

女優で選ぶか、題材で選ぶか…始まったばかりの冬ドラマ前線に乗るのは、まだ遅くない！

写真・本誌写真部

「引き分け」第159話

戦国虫王

ヘラクレスオオカブトボスにとどめを刺されそうな状態のオオスズメバチ藩主を救うため、カブト将軍は思わず約定を破って飛翔し、オオスズメ藩主の体を抱き留めた。しかし、ヘラクレスボスにより体を引き裂かれ、すでに致命傷を負ってしまっていたオオスズメ藩主は、カブト将軍に抱かれながら、安らかな顔で事切れたのだった！

日ノ本一はかない成虫
ウスバカゲロウ

細長い体でヒラヒラと飛び回る昆虫。成虫になってからの寿命は数週間程度と短い

「将軍っ、藩主の仇を討たせて……」

「お前達は、オオスズメ藩主のそばについてあげていてくれ。仇は俺が討つ」

カブト将軍は、オオスズメ隊長を遮り言った。

カブト将軍が約定を破った以上、ヘラクレスボスが約定を破っても文句は言えない。

それに、最初からこうするべきだった――オオスズメ藩主に、寿命をかけさせるべきではなかった。

「言い訳はしない。今度は俺と戦ってくれ」

カブト将軍は、ヘラクレスボスに歩み寄りながら言った。

「なぜ、お前と戦う必要がある？」

ヘラクレスボスが怪訝な顔で訊ねてきた。

「オオスズメ藩主とお前の差しの勝負という約定を俺は破った。だから、お前が前言を撤回して日ノ本を侵略すると言っても文句を言う気はない。ただし、日ノ本昆虫界の将軍として、見過ごすわけにもいかない。俺らが戦うのに、これ以上の理由は必要ないはずだ」

「俺とオオスズメボスの勝敗は決した。お前は邪魔をしたんじゃなく、敗北した仲間を介抱しただけだ」

ヘラクレスボスが、淡々とした口調で言った。

「どういう意味だ？　俺はオオスズメ藩主とお前の差しの勝負を……」

「単純にどっちが強いかを決める戦いなら受けてもいい。だが、領地を賭けた戦いの勝負付けは済んだ」

「そうか。そっちがそれで済ませてもいいというのなら、こっちも約定を果たそう。三分の一の領地を……」

「日ノ本の領地の件だが、貰うわけにはいかない」

ヘラクレスボスが、カブト将軍を遮り言った。

「なぜだ？」

カブト将軍は訝しげに訊ねた。

「引き分けだから、領地はいらない」

「引き分け？　お前が勝ったと、自分でも言ってただろう？」

「体の勝負では、たしかに俺の勝ちだ。だが、心の勝負ではオオスズメボスに負けたよ。だから、引き分けだ」

ヘラクレスボスが、オオスズメ隊長に抱かれるオオスズメ藩主の亡骸に複眼をやりながら言った。

「本当に、それでいいのか？」

カブト将軍は念を押した。

油断させておいて奇襲、ということも考えられた。

「敵ながら、オオスズメボスの雄気に惚れた。雄に二言はない。皆の虫、行くぞ！」

ヘラクレスボスは爽やかな表情で言うと、千匹の隊虫に号令をかけて飛び立った。

カブト将軍の胸部にあったヘラクレスボスにたいしての疑念は、霧のように消えた。

☆

広葉樹に囲まれた空間……あたり一面に広がる腐葉土に、高さ三センチほどの小山が数十個盛られていた。

小山の背後には、高さ十センチほどの大山が数百個あった。

小山には藩主達の、大山には藩虫達の亡骸が埋められていた。

「墓場の森」には、カブト将軍を始めとする各藩主が墓参りに集まっていた。

カブト将軍、オオカマキリ藩主、オニヤンマ藩主、ツシマヒラタクワガタ藩主、マイマイカブリ藩主、ミヤマカミキリ藩主、クマゼミ藩主、カラスアゲハ藩主、クロゴキブリ藩主、シオヤアブ藩主、オオゾウムシ藩主、エンマコオロギ藩主、ナナホシテントウ藩主、ヤマトタマムシ藩主、オオヒョウタンゴミムシ藩主、オオハサミムシ藩主、ナナフシナミハンミョウ藩主、イヌノミ藩主、チャタテムシ藩主、トコジラミ藩主……戦死して空席になっている藩主以外は勢揃いし、墓に向かって複眼を閉じ前肢を合わせていた。

「オオスズメバチ藩主、ノコギリクワガタ藩主、キリギリス藩主、トノサマバッタ藩主、タガメ藩主……お前達が南蛮虫から寿命がけで守ってくれたおかげで、日ノ本昆虫界は泰平を取り戻すことができた」

カブト将軍は、藩主を代表して勇敢に散った戦虫達を弔った。

「みんな、安らかに眠ってくれっち。これからは、カブト将軍と力を合わせて日ノ本昆虫界を守って行くっちよ」

ゲジゲジ藩主が、前肢を擦り合わせながら言った。

「君は、昆虫でもないのにここでなにしてるピョン!?」

イヌノミ藩主が、ゲジゲジ藩主を問い詰めた。

「そうだっチャ！　肢が七本以上あるあんたが、どうして昆虫の墓にいるっチャ!?」

チャタテ藩主が、ゲジゲジ藩主を咎めた。

新堂冬樹

PROFILE
しんどうふゆき　'98年『血塗られた神話』で第7回メフィスト賞を受賞し作家デビュー。裏社会を描いたノワール小説から純愛小説まで、幅広い作風を誇る。'07年には芸能プロダクション『新堂プロ』を設立した。

写真・AC

坂本冬美の モゴモゴ交友録

連載第62回

演歌の女王が38年の芸能生活で出会った〝人生交差点〟

題字・坂本冬美

原田悠里さん(69)

筋肉に目覚め、ディナーショーではくスカートの丈が年々短くなっているような…

――私は〝普通〟だから。

何をもって〝普通〟だというのかはわかりませんが、そう言い張る人がわたしのまわりにも1人、2人、3人…右手の指だけでは、ちょっと足りないくらいいます。多くの場合、そんな人ほど〝普通〟じゃないんですけどね(笑)。

その代表選手が――。

二葉百合子先生のもとに集った、通称〝二葉組〟の長女、原田悠里さんです(悠里ねぇ、ごめんなさい)。

昨年独立されましたが、悠里ねぇがデビューからずっと所属していたのは、北島三郎御大の北島音楽事務所。そうです。わたしはデビュー前、御大の前で歌を歌い「卒業したら連絡しなさい」と言っていただきましたが、肝心な連絡先を教えていただけなかった、あの北島音楽事務所です。

「いちばん普通の私が、坂本冬美も入れなかった事務所に40年以上居させていただき、こうして今も演歌歌手として歌を歌っていられる。そのことをマメちゃん(悠里ねぇは、わたしのことをこう呼ぶんです)、どう思う?」

どうって言われても…モゴモゴ。すごいです。ものすごいことです。でも、だけど、しかしです。ひとつだけ言わせていただくと、悠里ねぇは全然普通じゃありませんから(笑)。

鹿児島大学教育学部に入学。教員免許を取得し、卒業後2年間、小学校で音楽教師を務め、その後、北島音楽事務所から演歌歌手としてデビュー。鹿児島大学の先輩である京セラ創業者の稲盛和夫さんを人生の師と仰ぎ、「盛和塾」に入塾してほかの塾生の方と机を並べて勉強していたという経歴だけでも普通じゃありません。

でも、誤解しないでくださいね。悠里ねぇが、趣味嗜好が変とか、思考回路がブッ飛んでいるとか、そういう類いのことではありません。むしろその逆で、悠里ねぇは真面目すぎるほど真面目で、その真面目さが、ちょっとおもしろくて笑えちゃうんです。

学生時代は勉強ひと筋。ぷよぷよ体の悠里ねぇが、突然、筋肉に目覚めたのは、25年ほど前のことでした。

どこまでも真面目な悠里ねぇは、毎日ジムに通って、体作りに没頭。仕事がない日は、とにかく歩く、歩く、どこまでも歩く。一日1万歩は当たり前で、多いときには2万歩超え。とってもおしゃれな腕時計が、今では万歩計のついた時計に換わっていました。

さらに。鍛えた成果を見せたくなるのは、人としての性のようなもので。毎年、東京・目黒の雅叙園で開いているディナーショーではくスカートの丈が、年々ちょっとずつ短くなっているような…モゴモゴモゴ(笑)。動きも激しくなっていますが、それが悠里ねぇの魅力アップに繋がっているような気がします。

一緒に温泉に浸かりながら二の腕に力コブを作り「どう?　すごくない!?」と、得意げな顔をする悠里ねぇもかわいいし、わたしがナチュラルで立派なふくらはぎをピクッと動かして見せると「うっ」と呻き声を漏らし、続けて「負けたわ」と肩を落とす悠里ねぇも、すっごくかわいい。

情に厚くて涙もろく、優しくて明るくて正義感が強く、ご自身の中に燃えるものをしっかりと持っていらっしゃる悠里ねぇは、わたしの理想です。夏ちゃん(伍代夏子)、あやちゃん(藤あや子)の同期3人娘とはまた違った意味で、波長が合う居心地のいい先輩です。

二葉先生を師と仰ぎ、歌謡浪曲を大切に思う〝二葉組〟は、長女の悠里ねぇあっての〝二葉組〟です。わたしはもちろん、あやちゃんも、じゅんじゅん(石原詢子)も、あやや(島津亜矢)も、悠里ねぇを大切に思っているので、これからもよろしくお願いします。今度また、先生を囲んでみんなでご飯を食べましょうね。

「悠里ねぇのゴルフは、冷静で着実。対するわたしは、〝え～～～～い、いっちゃえ!〟の一か八か。正反対なのに、なぜか波長はピッタリと合うから不思議です」

さかもとふゆみ　'67年3月30日生まれ　和歌山県出身　「祝い酒」「夜桜お七」「また君に恋してる」「ブッダのように私は死んだ」など幅広いジャンルの代表曲を持つ。現在、著書『坂本冬美のモゴモゴモゴ』(小社刊)が発売中!

写真・中村功　取材＆文・工藤晋

炎上市長、泉房穂の「ケンカは勝つ！」

国に騙されないためのタブーなき時事ネタ解説

第31回

今週のテーマ 首相が「派閥解散」決断

国民を騙した"小泉劇場"を思い出す 岸田さん、本当は麻生さんと連携してないか？

「岸田派解散」ニュースを見て最初は驚いたけど、今は冷めている。「検討使」と揶揄された岸田文雄首相が、珍しくびっくりするような決断をしたわけやけど、人のキャラがそんなに急に変わるわけない。彼なりに秘策があったんやないか。私は、「一石四鳥」を狙ったんやと思っている。

1つめの狙いは、派閥解散で批判をかわすこと。岸田派の元会計責任者が立件され、批判の矛先が安倍派だけでなく岸田派にも向き始めた。岸田首相は、自分が叩かれて、さらなる内閣支持率の低下を招くことは避けたかった。

ここで岸田派解散のカードを切れば、決断力やリーダーシップを評価され、支持率も下げ止まる可能性があると思ったんやろうね。実際、その後の世論調査で、自民党支持率は落ちているのに内閣支持率は横ばい。そして、岸田首相の決断を国民の6割が評価している。保身の目論見はまんまと当たったわけや。

2つめの狙いは、論点をカネの問題から派閥の是非にすり替えること。派閥解散を打ち出せば、報道が派閥の是非論一色になるのは明らか。

しかし、派閥解散はそれほどのニュースなのか。どうせすぐに復活する。'93年の政権交代後に、自民党はすべての派閥を解散したが、数年で元に戻ったんやから。

派閥の是非に焦点が当たっている間に、本丸のカネの問題が吹っ飛んでしまった。そもそも政治刷新本部では、企業団体献金については検討課題にすらなっていない。

派閥がなくなっても、企業団体献金が維持できれば、違う方法でいくらだってカネ集めはできるので、不都合はないということや。

3つめの狙いは、安倍派や二階派を解散に追い込むこと。岸田首相には、とくに安倍派への怨念があるはずや。

自民党の派閥には二大潮流がある。かつて鳩山一郎が総裁を務めた日本民主党と、吉田茂が率いた自由党の2つの系譜や。

前者は岸信介、福田赳夫、森喜朗、小泉純一郎と総理を輩出し、清和会（安倍派）に連なるタカ派の流れ。この派閥が、長年にわたって総理をほぼ独占してきた。二階派、森山派もこの流れを汲む。

後者はハト派路線で、岸田首相の宏池会（岸田派）もここに入る。今回の派閥解散の背景には、この二大勢力による権力闘争があるとみたほうがわかりやすい。

岸田首相には、宮沢喜一元首相以来約30年間、宏池会から総理を出せなかった悔しい思いがあるはず。せっかく手にした主流派の座を、そう簡単に譲り渡したくない。

だから、最大派閥の安倍派を潰す。それも岸田首相の決断の理由やと思う。そして、岸田首相が派閥解散を宣言した後、安倍派、二階派、森山派も解散を決定。「政敵」を倒すことに成功したわけや。

岸田首相の最大の野望 麻生派との"再合流"

4つめの狙いは、将来的に麻生派と合流すること。これが最大の狙いやと、私は思っている。

岸田派と麻生派は、いわば"双子"。宮沢元首相のころまでは同じ宏池会で、後の「加藤の乱」（第二次森内閣打倒を目指して、加藤紘一氏らが起こした一連の運動）で割れるまでは一緒やった。

また、岸田派と茂木派は"いとこ"に近い。源流が吉田茂の自由党なのは一緒やけど、佐藤栄作、田中角栄の系譜を受け継ぐのが、今の茂木派。岸田政権は"双子"と"いとこ"に支えられている。

岸田派と麻生派はもともと"双子"だから、将来は合流しようと考えているとしてもおかしくない。

安倍派、二階派、森山派という3つの派閥を一気に潰せたし、安倍派の解散で100人近い最大派閥が消滅した。結果、第二派閥だった麻生派が第一派閥になり、第三派閥だった茂木派が第二派閥になった。

岸田首相はしばらく死んだふりをして、次の総選挙でなんとか現状を維持して麻生派に合流する。そうすれば、安倍派をしのぐ最大規模の派閥ができ上がる。すなわち「大宏池会」の復権が、岸田首相の最終的な狙いやないか。

それにしても、岸田首相がこんな絵図を一人で描けるもんやろうか。私には麻生さんとの連携があったと思えてしょうがない。

報道では、岸田首相は派閥の解散を麻生さんに相談しなかったとされている。それに麻生さんが怒っていると。

そもそも、海千山千の政治家が本当に怒っている顔を他人に見せるのか。マスコミを通じ、「怒っている」というメッセージを送ったと考えるほうが自然やないか。

岸田首相が麻生さんに報告しなかったというが、総理としていちばん支えてもらっている相手に仁義を切らないわけがない。「一石四鳥」のシナリオは、2人で知恵を絞ったんちゃうか。

そこで思い出したのは、「干からびたチーズ事件」。'05年8月、当時の小泉首相は郵政民営化法案を国会で成立させると公言し、不成立の場合は「衆議院を解散する」と表明していた。

自民党内では解散への反対が強く、小泉首相を思いとどまらせようとしたのがその前の首相の森喜朗氏。だが、小泉首相は「信念だ。殺されてもいい」と聞き入れなかった。

森さんは、マスコミの前で「（小泉首相は）干からびたチーズひと切れと缶ビールしか出さなかった」と不満を語ったが、その後「あのときは、小泉君に怒って出て行ったことにしてくれと言われた」と明かしている。そして小泉首相は「信念の人」と評価され、「小泉劇場」により郵政選挙で自民党は圧勝する。結局、2人の仕込みのお芝居にみんな騙されたわけや。

今回も、麻生さんと岸田首相の間で、事前に話し合いがあったとしても不思議ではない。後見役の麻生さんを本気で怒らせたら、岸田さんは総理の座にいられなくなるかもしれん。内々の合意がなかったはずがないと私は思うが、的外れやろうか…。

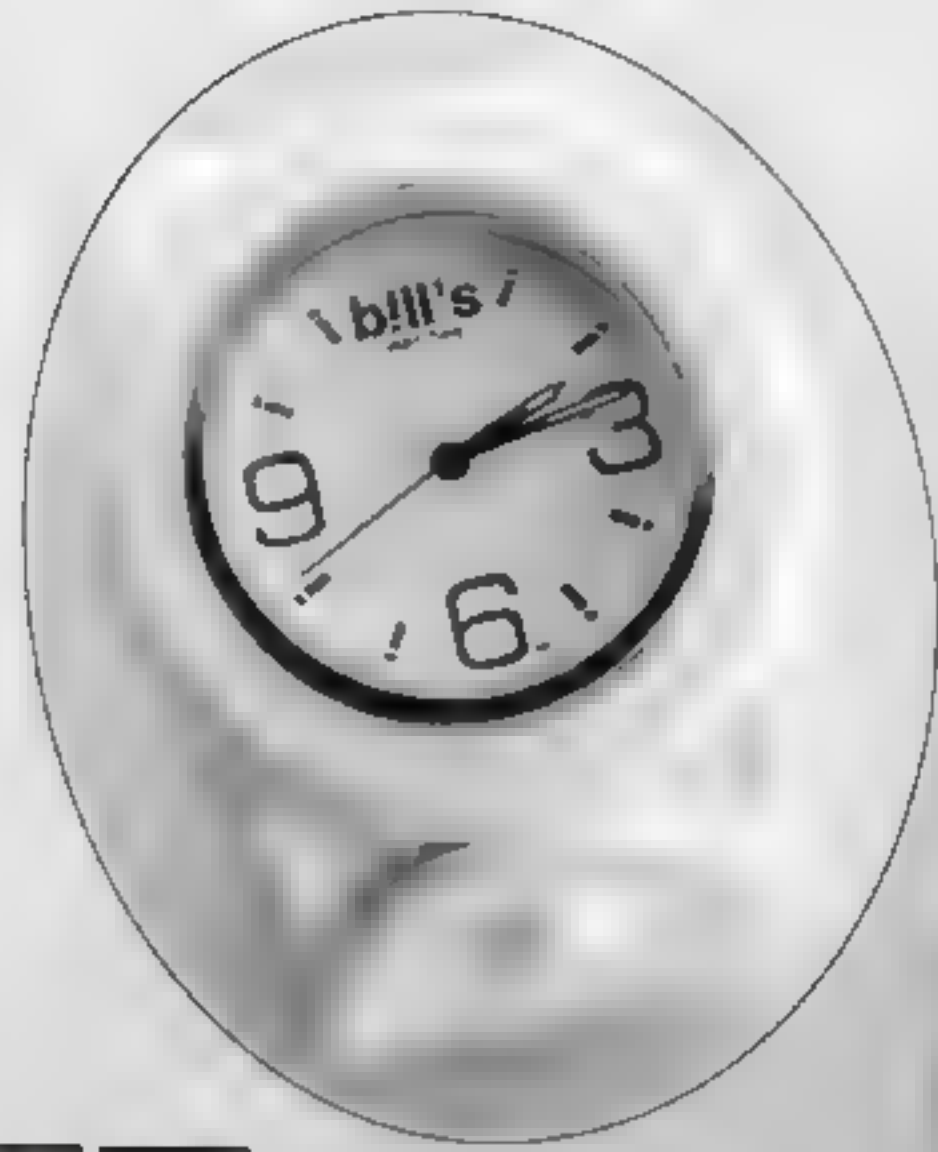
「麻生さんは、『最大派閥の安倍派をやっつけてくれて、ほんまにありがとう』と思ってるはず。もちろん私の勝手な解釈やけど」（泉氏）

いずみ・ふさほ '63年、兵庫県明石市生まれ、明石市育ち。東京大学教育学部卒。弁護士。元衆院議員（'03～'05年）。前明石市長（'11～'23年）。現在は日本社会を変えるべく活動中

写真・馬詰雅浩、長谷川 新

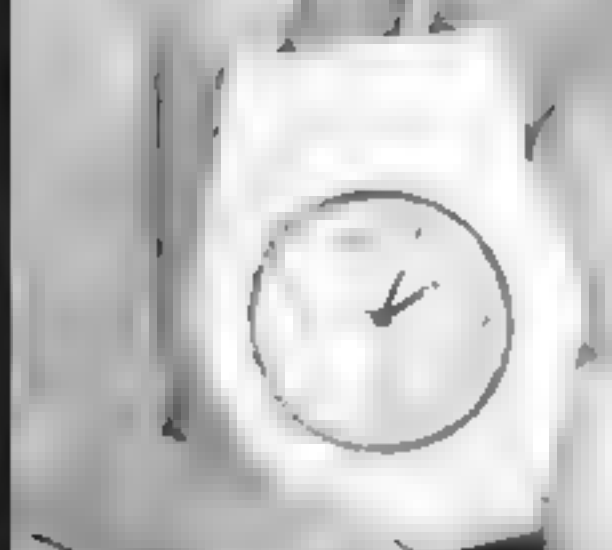
不定期シリーズ
女優の♥ヒソモノ

玉田志織

幼いころはコンプレックスの塊も…憧れの〝鈴木おさむ脚本〟連ドラにドはまり熱演中

「人と被るのが嫌!」が実現

「国民的美少女コンテスト」ファイナリストの記念に…衝動買いした カスタマイズ 腕時計

たまだしおり '02年2月20日生まれ 宮城県出身 '17年オスカープロモーション主催の「第15回全日本国民的美少女コンテスト」で審査員特別賞に選出。同年、19代目となる「ユニチカマスコットガール」に選ばれ、'19年「私のおじさん～WATAOJI～」(テレビ朝日系)で女優デビュー。'22年から「ユニチカアンバサダー」を務めるなど、テレビ、映画、舞台、CMなど、幅広い分野で活躍中

昨年12月、東京・明治記念館におこなわれた「オスカープロモーション24新春晴れ着撮影会」にて

「『全日本国民的美少女コンテスト』に応募したのは、コンプレックスの塊で、何ひとつ自信を持てるものがなかった自分を変えてみたかったからです」

応募総数8万150通の中から、審査員特別賞を受賞。デビュー後は「19代目ユニチカマスコットガール」「第90回選抜高等学校野球大会」のセンバツ応援イメージキャラクターに選ばれるなど、まさに美少女の人生を絵に描いたような玉田志織(21)の口から飛び出したのは、意外すぎる告白だった。

「小さいころからとにかく自信がなくて、顔も体もすべてがコンプレックス。なんで私はかわいくないんだろう?なんで太っているんだろう?と、ず～～～っと、悩んでいました(苦笑)」

《青春とは奇妙なものだ。外部は赤く輝いているが、内部では何も感じられないのだ》

とは、フランスの哲学者ジャン＝ポール・サルトルの言葉だが、玉田も自身の才能に気づかず、自信が持てるものを探していた。

「コンテストに応募したのも、『だったら、オーディションを受けてみたら』という母のひと言がきっかけでした。残れたらいいなという気持ちと、無理だよなという諦めが半分半分で。だから、ファイナリストの21人に入れたときは、ものすごく嬉しくて。記念と自分へのご褒美を兼ねて買ったのが、この時計です」

ちょっとはにかみながら見せてくれたのが、今回のヒソモノ。渋谷のポップアップストアで、通りすがりにひと目惚れしたという腕時計だ。

「文字盤はシンプルなんですけど、ベルトがすごく変わっていて。色も形もいろいろな種類のものがあって、自分で自由にカスタマイズできるんです。見た瞬間〝これ欲しい〟と思ってお店の人と話をしたら『日本ではここでしか買えません』と言われて。その瞬間、〝欲しい〟が〝絶対に欲しい〟に変わりました(笑)」

〝これが最後のひとつです〟とか〝チャンスは今日だけです〟という言葉にものすごく弱いという玉田は、「人と被るのが嫌なんですよね」と苦笑いを浮かべる。

「小学生のときに気に入っていた筆箱も、私だけ変わっていて。友達には『そんなへんな筆箱、どこで売ってるの!?』とか『よくそんなへんな筆箱見つけてきたね』とか言われていました(笑)」

洋服を選ぶときも同じだ。

「Tシャツ1枚でも、こだわるのは形です。変わっているから好きなのか、私自身の趣味嗜好が変わっているからへんな形のものに惹かれるのか!? そこはビミョーなんですが…そこは大事なポイントです。で、そういうものって誰も買わないので、安くなっていることが多いんです」

そんな玉田が今、心を痛めているのが、元日に発生した能登半島地震。仙台で生まれ育った玉田は「緊急地震速報の音を聞くと、9歳で体験した3・11(東日本大震災)の記憶が頭の中に浮かんでくるんです」と、顔を歪めた。

「被災された方々に向けて何か言葉を発信しようとスマホを手に取ったんですが、言葉が見つからなくて…」

現実を見ないと乗り越えられない。でも、現実だけを見ていると足がすくんで一歩も前に進めなくなる。大震災で祖父母を亡くした玉田は、それでも顔を上げ前を向いた。

「当時、怖いし、不安なんですけど、ちょっとしたことで、クスッと笑い合った記憶もあるんです。あのときの私と同じ立場にいる方に、今どんな言葉をかけたらいいのか…」

何もできない自分に、情けなさと怒りが込み上げてきたという。そのなかで、ひとつ決めたのは――。

「やりたいことができる環境にいることに感謝して、今自分ができることを全力でやること。やり続けることです」

そうキッパリと言い切った玉田が今年冒頭に挑んだのは、3月での引退を発表した鈴木おさむにとって、最後の地上波連ドラ脚本となる『離婚しない男－サレ夫と悪嫁の騙し愛－』(テレビ朝日系)だ。

「私が演じる森野千里は、謎の多い芸能事務所のスタッフで、玉田志織史上いちばん難しくて、最高に魅力的な女のコ。憧れていたおさむさんワールドにどっぷりとハマりながら、楽しく全力で演じさせていただきました」

笑みを浮かべたその顔には、不安もコンプレックスもない。一人の女優として、やるべきことを見つけたという自信が感じられた。

「自分でも、ちょっと変われたかなと思うのは、いろいろな方から、〝お芝居はキャッチボールなんだよ〟と教えていただいてからです。以前は、頭の中で役を作りすぎて、柔軟に対応することができなかったのですが、今はどんなボールが飛んできても、きちんとキャッチして、それを自分の中で消化し、理解してから投げ返すことができるようになったかなと思います。まだまだですけど(笑)」

苦く苦しかった記憶も、心の痛みも、人の優しさも知っている玉田志織に大注目だ。

写真・中村功　取材&文・工藤晋

『離婚しない男－サレ夫と悪嫁の騙し愛－』(テレビ朝日系)毎週土曜夜11時30分～深夜0時放送

狙え！ 一攫千金
ロト6&7・ナンバーズ+α

爆勝！ 大勝券

2月3日は節分。「福を巻き込む」とされる恵方巻は、今年は東北東の方角を向いて食べるとよいとか。大きな幸運を呼び込みたい！

NUMBERS 4 達人&出萌名人が挑戦！

直近10回の当せん数字 ※当せん数字の太字はゾロ目

抽せん日	回号	当せん数字
1月15日	6382	0080
1月16日	6383	8895
1月17日	6384	2293
1月18日	6385	2864
1月19日	6386	8095
1月22日	6387	2651
1月23日	6388	8913
1月24日	6389	2199
1月25日	6390	3648
1月26日	6391	4108

1月30日～2月5日

出萌さんの萌え予想	
8361	9651
8537	9713
8673	9576
8716	9365
8157	9571

遠藤さんの達人予想	
5770	2567
5772	2569
6771	2579
5583	2679
5572	1679

師弟の狙いが一致！「ラッキー7」に注目だ

直近50回のデータを紹介します。絶好調数字は「1」。出現26回は最多で、ゾロ目もトリプルを含め4回出ています。反対に不調数字は「3」。出現回数は「1」の半分で、ゾロ目もなし。最後にゾロ目が出たのは11月6日で、「3933」のトリプルでした。ほかでは、百の位で「7」が1回しか出ていないのも気になるところです。予想の参考にしてください。

では、出萌名人の予想から。「このところよく出ている『8』と『9』を千の位に。注目数字は『7』。1月10日を最後に出ていません」

続いて、達人の遠藤秀さん。「名人と同じく、狙いはラッキー7！本命はゾロ目『77』、押さえで『55』です。バランバーも『7』を重視で」

ナンバーズ4 直近50回 各位の出現回数

数字	千の位	百の位	十の位	一の位	計	ゾロ目(トリプル)
0	6	3	4	5	18回	1回(1回)
1	5	11	6	4	26回	4回(1回)
2	11	7	3	4	25回	2回
3	3	3	4	3	13回	0回
4	3	3	5	9	20回	1回
5	4	3	3	4	14回	2回
6	4	5	3	3	15回	2回
7	3	1	8	8	20回	3回
8	7	6	7	5	25回	3回
9	4	8	7	5	24回	4回

第6342回(11/15)～第6391回(1/26)を集計。ゾロ目はトリプル含む回数

競馬 勢いある坂井瑠星は「京都ダート」で買え！

1月21日終了時点で13勝を挙げ、リーディング2位の坂井瑠星騎手。デビュー8年めの昨年は107勝で、初めて大台を突破した。今、もっとも勢いがある若手騎手の'22年以降の成績を調べてみた。

全成績の勝率は13・7%だが、芝は12・9%、ダート14・6%。複勝率は芝32・3%、ダート37・1%でダート戦を得意としていることがわかる。昨年はダートGIを2勝、今年もGIIの東海Sを制している。

競馬場別では、京都の勝率が19%でトップ。阪神は13・7%、中京は14%だ。特に京都のダート戦に絞ると、勝率は25・2%、複勝率は44・1%で、単勝回収値は114にまで跳ね上がる。狙わない手はない。

坂井騎手はレモンポップに騎乗し'23年のダートGIフェブラリーS（写真）とチャンピオンズCを制覇

ロト7 直近10回の抽せん結果 ●は本数字、Bはボーナス数字

抽せん日	回号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
11月24日	550							●	●		B			●									●		●					●	●					B		
12月1日	551															●	●	●					●	B	B					●			●					●
12月8日	552	B						●				●	●		B		●		●															●	●			
12月15日	553		●				●			B				●		●	●				●								B					●				
12月22日	554				●						●			B		●		●												●	B		●				●	
12月29日	555									●		B	●					●		●			B				●						●		●			
1月5日	556	B					B											●			●						●		●	●				●		●		
1月12日	557		B	●		●		●			●							●	●			B														●		
1月19日	558						B				B					●					●	●	●	●			●								●			
1月26日	559		B	●	●						●			●		●	B		●				●															

ロト7 第560回 2/2(金) 予想数字

		02 03 12 21 24 31 32	04 14 23 25 30 31 37
01 05 14 23 28 32 36	01 08 10 19 21 23 29	02 05 17 22 31 34 37	05 06 20 21 26 31 35
01 06 16 24 27 31 37	01 11 18 25 31 33 36	02 08 09 13 21 23 31	05 07 20 23 27 36 37

LOTO 7&6 ロト探偵のイメージング推理

LOTO 7 ご無沙汰の㉛で勝負！キャリーは10億円超

「今回の空白域[※1]は㊱～⑫（㊲と①は続き数字と見る）と㉓㉔㉕。ケチャップ数字[※2]は、前回から引き続きの⑤と㉑です。最有力は㉛。昨年9月29日以来、4カ月も出ていません。次いで㉓。直近50回の出現が4回で、㉛と並んで最少となっています」（工藤氏）

10億円超のキャリーオーバーが発生中ですよ！

LOTO 6 久々出現の⑭&㊷と最有力⑤で勝負だ！

「空白域は⑤～⑨。ケチャップ数字は30回ぶりに出た⑭と、27回ぶりの㊷で、ともに超特濃。しばらく追い続けます。②も、前回から引き続きのケチャップ数字です。最有力は空白域内にあり、11月9日以来出ていない⑤。次いで、直近30回で出現1回の⑦。11月6日以来出ていない㉙も要注意です」（工藤氏）

ロト6 第1866回 2/1(木)& 第1867回 2/5(月) 予想数字

		02 06 07 17 29 40	05 08 09 14 27 36
01 05 06 13 29 35	02 03 05 14 19 33	03 05 08 20 29 42	06 09 14 30 32 42
01 06 07 21 36 42	02 05 07 18 28 32	05 07 09 19 25 42	07 08 14 18 29 43

ロト6 直近10回の抽せん結果 ●は本数字、Bはボーナス数字

抽せん日	回号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
12月21日	1855			B																		●			●		●				●	●							●					
12月25日	1856				●						●									●												●			●	●								B
12月28日	1857											●					●				●			●										B					●			●		
1月4日	1858					B							●	●				●					●													●					●			
1月8日	1859	●			●							●				B													●									●		●				
1月11日	1860								●							●					●	●							B			●			●									
1月15日	1861		●										●	●														●			B									●	●			
1月18日	1862																B									●		●						●				●	●					●
1月22日	1863															●					●				●			B										●	●	●				
1月25日	1864											B			●								●						●						●							●	●	

※1空白域＝3つ以上の続き数字での本数字出現が直近10回で、ロト6は1回以下、ロト7は2回以下の領域　※2ケチャップ数字＝久々に出現した数字。続けて出るケースが多い

※データなどはすべて1月26日現在

写真・白木 護、田村智栄、共同通信

永田町の大混乱は、いまだに収束する兆しが見えない。発端は、昨年11月に発覚した、政治資金パーティーを利用した自民党の裏金事件だ。

「1月18日、岸田文雄首相は、〝三頭体制〟を担う麻生太郎副総裁と、茂木敏充幹事長にもいっさい相談せず、岸田派の解散を口にしました。当然、麻生副総裁と茂木幹事長は大激怒ですよ。茂木幹事長は腹いせとばかりに、巨額の不正会計に関わった安倍派幹部を離党させるべきだと周囲に訴えた。清和会だけをターゲットにした発言だったようですが、岸田派でも元会計責任者が起訴されており、この発言は『岸田首相も離党しろ』という主張だと受け取られかねません」（自民党議員）

親分に〝弓を引いた〟茂木幹事長のもとからは、次々と人が去っている。

「小渕優子選対委員長が茂木派を離脱。さらに青木一彦議員に加え、参院で10人程度の議員が続くとされています」（同前）

茂木幹事長による〝反乱〟は自壊。だが、岸田政権が延命できたわけではない。

「〝裏金〟の再発を防ぐべく、首相肝入りで立ち上げた政治刷新本部の改革案は、ツッコミどころ満載です。〝派閥〟を〝政策集団〟だと言い換えただけで、派閥の『政治資金パーティー禁止』『人事への介入禁止』という2点を、実効性のある形にできていません。国民からの信頼回復は望めませんよ。党内では、岸田首相への不満が溜まっています」（政治アナリスト・伊藤惇夫氏）

早ければ、4月にも政局が一気に動く可能性がある。

「政権が9月の総裁選まで延命できないのは、永田町で衆目の一致するところ。3月には自民党大会があり、〝反岸田〟の声が高まる。4月の訪米を花道に退陣するか、解散するか。遅くとも、6月の通常国会閉幕までに、手を打つ必要がある」（政治部記者）

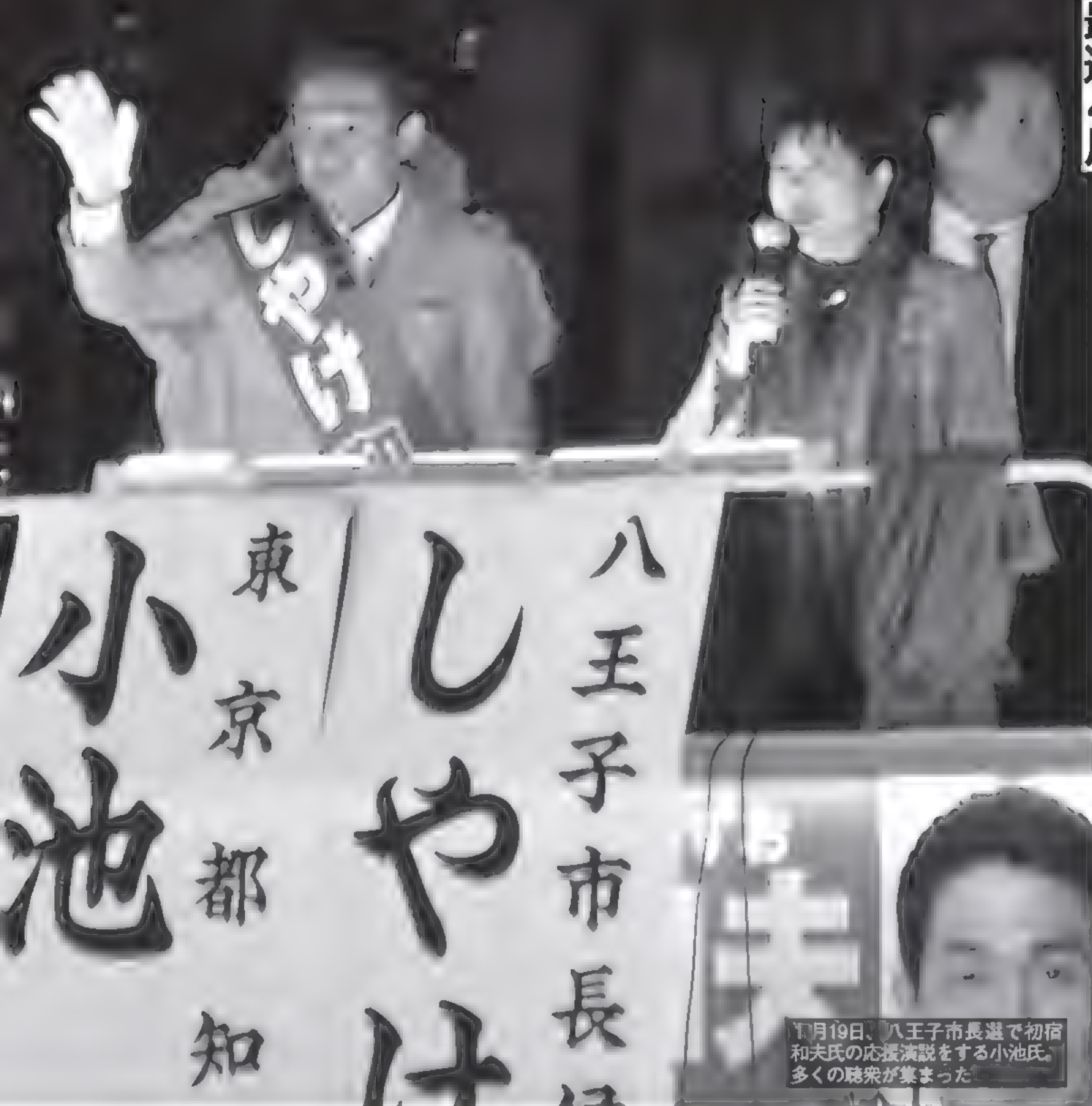
そこでにわかに注目を集めているのが、〝沈黙する女帝〟小池百合子都知事（71）だ。

「昨年12月におこなわれた江東区長選と1月21日の八王子市長選で、自公推薦の候補者を勝たせました。とくに八王子市長選は、萩生田光一前政調会長のお膝元。旧統一教会問題や〝裏金事件〟の影響で与党の苦戦が予想されていました。小池都知事は、序盤戦ではあえて動かず、旗色が悪くなった19日になり、ようやく応援演説で現地入り。小池都知事の肉声で投票を呼びかける自動音声電話を有権者にかけるなど、怒涛の攻勢で形勢を逆転させました。萩生田議員を筆頭に自民党に大きな貸しを作り、〝女帝〟の力をまざまざと見せつけました」（都政関係者）

1月22日に開かれた政治刷新本部の会合。穴だらけの改革案を支持する声は聞こえてこない

八王子市長選で大逆転勝ち〝演出〟で恩を売りまくり！二階&菅&公明党も利害が一致で囁かれる〝大穴候補〟

「岸田より頼れる」まさかのV字復活！

最速4月 国政復帰で狙う「小池百合子首相」爆誕

1月19日、八王子市長選で初宿和夫氏の応援演説をする小池氏。多くの聴衆が集まった

'21年には愛犬〝（総理の）ソウちゃん〟を亡くしてペットロスに苦しみ、昨年5月には過労で公務を取りやめるなど、健康不安説が取り沙汰されてきた小池都知事。ここにきて、〝最後の野望〟に向けてV字復活を遂げたのだ。舛添要一前都知事はこう語る。

「彼女は権力に取り憑かれた人ですから、総理になりたいという野望は今でもあるはずです。自民党が弱り、女性総理待望論が囁かれているなか『チャンスが来た』と思っているでしょう。いまだに7月7日の都知事選への出馬を表明しないのは、それが理由です。私は小池都知事の政策をまったく評価していませんが、〝選挙に強い〟のは事実です」

前出の伊藤氏も「モテ期が来た」と語る。

「小池都知事を引っ張り込もうと、自民党が画策していることは事実です。彼女のほうも『それなりのポストを用意してくれれば』と応じているという話を聞いています。東京に地盤のない、維新の会も総選挙に向けて〝共闘〟のラブコールを送っていますからね。まず国政に出る必要があるので、都知事選までに解散総選挙があるのかがポイントです。副総裁などのポストを与え、総選挙に備えるというウルトラCもありでしょう」

とくに菅義偉前首相、二階俊博元幹事長、公明党山口那津男代表とは、恐ろしいほど利害が一致する。

「菅氏と二階氏は〝三頭体制〟で冷や飯を食わされた非主流派です。そして公明党を軽視し続ける岸田首相と違い、菅氏は太いパイプがある。この3人が岸田首相を見捨てて、小池都知事を担いだら……。初の女性総理誕生は近いかもしれません」（政治部デスク）

今の政治が変わるなら、望むところだ。

写真・長谷川 新、共同通信

3・11を指揮した2人を直撃すると――　「初動遅れ」「逐次投入」批判は「政府のアナウンスが下手だった」

能登半島地震 馳浩知事「2週間待機」は「理解不能」 元陸幕長&元防衛相が怒る

1月20日に大きな被害が出た穴水町の避難所を視察した馳知事。被災者に現地訪問の遅れを謝罪していた

地震直後に発生した火事により、多くの建物が全焼した「輪島朝市」。がれきの中で、捜索をおこなう自衛隊員たち

72時間の壁――。

'24年元日に発生した「能登半島地震」でも叫ばれた、大規模災害時の生死を分けるタイムリミットだ。

1月24日、「初動対応に遅れがあったということには当たらない」と振り返った岸田文雄首相(66)が、被災地の視察に訪れたのは、震災から約2週間後の14日。そして、救助活動のための自衛隊の投入についても「遅い」という批判の声が多く聞かれていた。

今回の対応を'11年の東日本大震災で指揮を執った経験者たちはどう見ていたのか。本誌は、火箱芳文元陸上幕僚長(72)と、北澤俊美元防衛大臣(85)に話を聞いた。

「東日本大震災では、私は大臣命令発令前に君塚栄治東北方面総監をはじめ、全方面総監に『直ちに東北地方の全員で被災地に向かえ』と指示しました」と話す火箱氏。決断の背景には、'95年の阪神・淡路大震災での後悔があった。

「あの当時は、自衛隊が要請なしに出動することへの拒否感が国民だけでなく、自治体側にもありました。しかし、要請を待っているうちに交通渋滞が始まり、神戸市内での火災も広まり、犠牲者が多数出てしまったことが頭の中にありました。3・11では『規模の極大さから広地域で大部隊が必要。出遅れたら人命が失われる』と、とにかく早く行かねばと決断したんです」

火箱氏の目に、今回の能登半島地震への政府、自民党の対応はどう映ったのか。

「『初動が遅い』と批判を受けていましたが、私はけっしてそんなことはなかったと思います。'16年の熊本地震では、4日めまでに約2万人の自衛隊員が動員されましたが、西部方面隊には第4師団、第8師団があり、道路も迂回できたために、熊本地方に集中することが可能だったんです。能登半島の地形は特異なうえに、地震による道路寸断が多数箇所で起きており、部隊の車両進入ができなかったものと思います。結果的に時間を要した地域もあったと思いますが、そのなかで、2日には中部方面総監を長とする陸海空で1万人態勢の災統合任務部隊を編成しているのですから、自衛隊としてまったく遅い動きではなかったでしょう」

一方で、「一般の国民と同じように、私も『なかなか自衛隊の動きが聞こえてこない』とは感じました」とも言う。

「『逐次投入をするのか』と批判されましたが、実際は1万人態勢を整えていたわけですから、まずその点を強調したうえで、今日現在の救助活動態勢・人数の広報や、現地のニーズに応じて対応する旨を丁寧に国民に説明していれば、批判は抑えられたはず。政府のアナウンスがうまくなかったと思います」

'09年3月に陸上幕僚長に就任した火箱氏は、東日本大震災で災害派遣を指揮。'11年8月に退官した

対して、北澤氏は自衛隊の動きについて、「小出しで部隊運用として最悪の対応だった」との感想を抱いていた。

「そして、全体像を掴もうという努力がなかったように感じました。東日本大震災では、菅直人総理が3月12日に、私が14日に被災地に行き、総理とともに10万人派遣を政治決断。さらに仙台を拠点に災統合任務部隊を編成しました」

北澤氏はこうも指摘する。

「やはり、責任ある人がヘリや飛行機で現地上空から全体像を見て、戦略的に災害派遣の判断をしないとダメでしょう。今回、石川県の馳浩知事の現地入りが総理と同じタイミングになったことは理解不能ですよ。先に知事が被災地を見たうえで、総理に『この支援をお願いしたい』というのが普通です」

馳知事の被災地入りには、火箱氏も苦言を呈す。

「知事は、被害状況を自ら把握しなければどうしようもありません。そのうえで自衛隊、警察、消防などと連携して対応する必要があります。東日本大震災で模範となるのは、県庁内に第9師団現地指揮所を置き、毎日ミーティングをおこない情報共有し、被災地の問題に対処されていた岩手県の達増拓也知事。しかし映像を見る限り、馳知事の近くには迷彩服の自衛官が見当たらず、自衛隊との連携に疑問が残る印象でした」

被災者にとって、"取り返しのつかない2週間"はさすがに長すぎた。

写真・長谷川 新、産経新聞、共同通信

誰にでも人生に寄り添う「食」がある

「寄港めし」

Vol.191

あんどうたまえ　'76年生まれ　東京都出身　大学在学中に俳優として活動を開始。近年のおもな出演作に舞台『桜の園』、連続テレビ小説『らんまん』（NHK）、映画『PERFECT DAYS』（すべて'23年）などがある。2月16日からKAAT神奈川芸術劇場で上演される一人芝居『スプーンフェイス・スタインバーグ』（演出・小山ゆうな）に出演

安藤玉恵 47

阿佐ケ谷姉妹の美穂さんから長屋の差配人まで変幻自在

「演じた役はいつもどこかにいて、人生を豊かにしてくれる」

「鶏肉粥」

「馬さんの店 龍仙 本店」神奈川・横浜

写写丸FINALクイズ

Q 浜辺美波がヒロインを演じ大ヒット中の特撮怪獣映画は『〇〇〇-1.0』

1 ウズラ　2 ゴジラ　3 ラモス

日本が誇る特撮怪獣映画の最新作で、映画賞を総なめ中の浜辺美波（23）。1月22日には映画『サイレントラブ』の公開直前イベントで、都内の女子校に登場。学生から「かわいい！」の声が次々に飛んだ。

写真・梅基展央

特賞 30,000円！

応募方法

正解者のなかから抽選で1名に3万円、30名に図書カード（千円分）をさしあげます。応募はハガキでお願いします。まず、「第1719号」と書き、左下のクイズ応募券を貼り❶解答❷今週号でおもしろかった記事2つ❸購入動機となった記事❹あなたが好きな'90年代に活躍した男性歌手（グループ可）を教えてください❺あなたが好きな'90年代に活躍した女性歌手（グループ可）を教えてください❻あなたが好きな'90年代のポピュラー音楽の楽曲を教えてください（男女を問いません）❼〒住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社　フラッシュ編集部　写写丸クイズ係まで。締切りは2月6日（当日消印有効）。正解と当選者の発表は第1723号でおこないます。

第1715号の正解

1 清水寺

当選者のお名前

［特賞3万円］香川・小出光夫

［図書カード］東京・松木 優　石川・張本えりな　鳥取・白岩和正　ほか27名様

（敬称略　賞品は当選者発表後1カ月前後で発送いたします）

採用謝礼5万円以上

本誌へのおもしろ&仰天情報、写真のご提供はお気軽にこちらまで！

TEL 03（3942）7750

メール news@kobunsha.com

クイズ応募券 1719号

公式サイトSmartFLASHで最新情報をチェックしよう！
https://smart-flash.jp

次号のFLASHは2月6日（火）発売です。

次号予告

※内容は一部変更することがあります

［表紙+巻頭］『ラブライブ!』声優 本誌初登場　伊達さゆり 21歳のスマイル

'24年のメインストリート　花咲楓香 あふれるHカップ

ミニマムボディ+たわわ乳弾けた　葉月あや Perfect Style

［袋とじ］話題の新人 週刊誌初　逢沢みゆ 本物アイドル決断のヌード

FLASH 2・13 2024 No.1719

CONTENTS

COVER GIRL
桃月なしこ
Nashiko Momotsuki

［表紙］AD・松沢順一郎
写真・LUCKMAN
スタイリスト・工藤沙恵（ミタケイショウ）
ヘアメイク・塩田結香（JULLY）

今号の記事内容は1月27日までに取材されたものです。記載内容に変更が生じる可能性がありますので、ご理解・ご了承ください。

連続テレビ小説『らんまん』（'23年、NHK）では頼りになる長屋の差配人に、『阿佐ヶ谷姉妹ののほほんふたり暮らし』（'21年、NHK）では阿佐ヶ谷姉妹の木村美穂に、と作品によってさまざまな顔を見せる俳優・安藤玉恵。

横浜中華街には、安藤がいつもつい寄り道したくなる場所がある。それは、中華料理店「馬さんの店 龍仙 本店」。

「朝早い時間から開いているので、KAAT神奈川芸術劇場でのお芝居が入っているときは、食べてから稽古に行ったりしています。どれも本場の味で美味しいです」

オーナーの馬双喜さんとは、KAATの県民参加劇で一緒に舞台に立ったこともある。

「馬さんは毎朝、太極拳をやられているんですよ。私もどうしてもやりたくて、友達と前泊して一緒に参加させてもらったことがあります。朝7時から30分ほど休みなく動き続けるのですが、これがかなり大変。それを毎日されているって、とてもお元気ですよね。だから、馬さんは魅力的なんだと気づかされました」

このように興味があることに"まっすぐ"な安藤だが、「俳優」に興味を持ったのは、大学生になってから。

「子供のころは実家が商店街にあるとんかつ屋なので、商店街か公園で遊んだり、お店の手伝いをしたりしていました。お芝居は学校の学芸会でやったくらいですかね。でもなにか表現することは好きだったんだと思います」

「親戚から、家にお祝いの胡蝶蘭が。朝ドラってすごい影響力なんだなと」

早稲田大学入学後、芝居の魅力にとりつかれた。

「演劇サークルをたまたまのぞいたら、新人訓練の担当の先輩がおもしろい人で。その人を見に行くためにサークルに通っていたら、いつの間にか新人公演に出ていた、という感じです。サークルでの練習も、瞬間的に表情を作ったり感情を表現したり、と今までやったことがないことばかり。こんな楽しいことがあるんだとハマりました」

初舞台は秘書役。舞台に立ったら震えが止まらなかった。

「三年生の先輩が当て書きをしてくれたのですが、すごく暗い性格の、訳ありの秘書だったんです。私って人からそう見えているんだって思いました（笑）。本番では緊張で震えていました。それでも、あのとき見た光景や、空気感は今も変わらず覚えています。震えているけど高揚感があって楽しい。いつまでもここに立っていたいと思いました」

『あまちゃん』は特別な現場だった

大学卒業後も俳優を続け、さまざまな舞台に出演した。

転機は27歳のときだ。廣木隆一監督の映画『ヴァイブレータ』（'03年）に出演すると、映像の仕事が増え始めた。

「学生時代に自主映画に出ていたので、映像と舞台の違いにそこまで驚かなかったです。ただ、稽古期間がある舞台と違い、映像はその場や相手に合わせて芝居をすることが多いですね。そのためにたくさん準備していくのが、映像のおもしろさだと思います」

クセがある難役を演じることが多かったが、「それぞれの監督が私と一緒に仕事をしたいと思ってくれたことがありがたかった」と言う。

そんな彼女の出世作といえるのが、'13年の連続テレビ小説『あまちゃん』（NHK）。北三陸市の観光協会の職員・栗原しおりを演じた。

手前から 鶏肉粥（770円）、五目もち米焼売（3個、594円）、鴨の舌の唐揚げ（1760円、すべて税込み）

「馬さんの店 龍仙 本店」㊍神奈川県横浜市中区山下町218-5 ☎045-651-0758 ㊫7:00～23:00 ㊡無休

「放送後は、親戚から家にお祝いの胡蝶蘭が贈られてきたり（笑）。朝ドラってやっぱり、すごく影響力があるんだなって感じました。'09年にドラマ『深夜食堂』（MBS）に出演したときも感じましたが、街を歩いていると役名で声をかけていただくことが多くなったのも印象的でした。『自分はあの作品に出ています』と人に伝えやすくなったというか、自分の名刺をひとつもらった感覚でした」

『あまちゃん』には、木野花、吹越満や渡辺えり、片桐はいりら、舞台でも活躍している俳優が多数出演していた。

「学生時代に舞台で観ていた人ばかりで楽しかったです。とくに私たち"北三陸チーム"は、スタジオ前の前室からみんなで話していて、その雰囲気のまま現場で演じて、帰ってきてまた話す…みたいな撮影でした」

撮影でもこの出演者同士の"雰囲気"が役に立ったそう。

「大人数での台詞の応酬が多かったので、本番前に練習がしたいと誰かをつかまえて台本の読み合わせをしていたら、いつの間にか全員で練習をしているなんていうこともありました。その時間が大好きだったんですよ。みんながおもしろいものを一緒に作りたいと思っている、特別な現場でした」

「馬さんからは元気と笑顔をたくさんもらっています」

「鴨の舌の唐揚げはビールとの相性抜群。ワイルドにかぶりついて食べるとより美味しく感じます」

『あまちゃん』から10年。昨年『らんまん』で再び朝ドラを経験した。

「現場は自分より若い人が増えていて、10年の歳月を感じました。そして、あらためてしっかりしなきゃと思いました。私が『あまちゃん』のときにそうだったように、若い方が頼れる人間にならないといけないなと。いつまでも後輩の気持ちではいられないと気づかされる現場でした」

芝居と出合ってから25年以上。年齢を重ねて役の幅も広がってきたと実感している。

「キャスティングをする方が"この役なら"と呼んでくださるので、『私はこういうふうに見えているのかな？』『この役をやらせたらおもしろいと思ったのかな？』といつもワクワクします」

近年、ハマり役といわれたのが、『阿佐ヶ谷姉妹の―』阿佐ヶ谷姉妹・木村美穂役。

「撮影中はお2人のテレビを観て、ラジオを聴いて、1個も逃したくないという気持ちで美穂さんを追っかけていました。どうしてもあのお2人が醸し出す空気や関係性みたいなものをトレースしたいと思って。見た目は限界があるのですが、それ以外で魅せたいという思いはありました」

2月から一人芝居『スプーンフェイス・スタインバーグ』に出演。7歳の女の子を片桐はいりとWキャストで演じる。

「幸せに生きるヒントを提示してくれる物語だと思います。自閉症で、家庭もシビアな状況にある女の子を演じるのですが、台本をいただいてからは、『彼女のように考えれば、今の幸せを感じられるのかも？』と考えるようになりました。少し大袈裟に聞こえるかもしれませんが、みかんを食べる、といった些細なことでも、生きるすばらしさを感じたりしています。こんなすてきな役にめぐり会えるのが、俳優の楽しみのひとつだと思います」

お粥を食べ終えた安藤は、演じてきた役は「すべて自分のなかで生きていて、人生を豊かにしてくれる」と続けた。

「演じることは、どこか自分を楽にしてくれているところがあるのかも。つらいことがあっても、（演じた）あの人はこう乗り切った、あの人の絶望に比べれば大したことはない、と。さまざまな人生を経験しているので、それが自分の支えになっています」

役が人生を豊かにし、彼女を輝かせる。

 写真・伊東武志

NGT48を引っ張ってきた「エース」本間日陽が
この春、グループを卒業。アイドルとして最後の写真集から
とっておきの水着カットを公開
NGT48
本間日陽
その先にあるもの。

PROFILE
ほんまひなた　24歳　'99年11月10日生まれ　新潟県出身　T159　B型　ニックネーム：ひなたん。'15年にNGT48の1期生としてデビュー。NGT48の1stシングルから最新9thシングルまですべて選抜入り。趣味：映画鑑賞　そのほか最新情報は、公式X（@hinata_homma）にて

写真◉You Ishii

『NGT48 本間日陽2nd写真集 陽射し色』はKADOKAWAより発売中

「人の痛みに寄り添えるお芝居をお届けできるよう頑張りたい」

そう語るのは、映画やドラマなどで女優として活躍の場を広げ、今春、グループからの卒業を発表しているNGT48の本間日陽。約8年半、アイドルとして明るい笑顔で多くのファンを魅了してきた彼女だが「殺人犯や悪女など、真逆のイメージの役柄にも挑戦したい」と意欲を燃やす。

そんな彼女がアイドル人生の集大成ともいえる2nd写真集を発売。撮影の舞台は初めて訪れたという香川県。「これまで見たことがない風景や特産物を楽しむことができて新鮮でした。写真集を見てくださった方が一緒に旅行に来たような気持ちになって、思わず微笑んでしまうような〝多幸感〟が溢れる姿を収めたいと思いました」。

さらに〝彼シャツ〟からの白いランジェリー姿など、大人の女性の色香がたっぷりのカットも。「これまでのアイドル経験を生かし、写真集でもステージでも最高の姿を皆さんにお届けして卒業できたら嬉しいです。最後まで〝アイドル・本間日陽〟を楽しんでいただけるように頑張ります！」。

驚愕スタイルの逸材がグラビアデビュー!!

姫川せな

19歳のGがすごい。

このたびグラビアデビューを果たす姫川せな。Gカップの美乳と端整なルックスの大型新人だ。1stDVDの撮影が宮古島でおこなわれた。

「海が好きなので、宮古島のきれいな海にはテンションが上がりました！ とはいえ、初めての撮影で、初めての宮古島。緊張と嬉しさが入り混じり、不思議な感情でした。前日は、緊張もあり3時間しか寝られず、寝不足で大変でしたね…。たくさんの衣装で撮影しましたが、特にお気に入りなのは、紫の水着です。体のシルエットをきれいに見せられて、気分が上がりました。ボディパーツのなかで自信があるのは、胸ですかね。むしろ、それ以外はあまり自信がないです…。誰かほかに見つけてほしいです（笑）」

まだ初々しさが残る姫川。ふだんはどんな性格？

「わりとズボラです。休日は、YouTubeを観たりして過ごします。ネコちゃんの動画に癒やされてます。まわりからは『意外だね』とギャップによく驚かれるので、いつもはしっかり者というイメージを守っていきたいです！」

FLASH

PROFILE

ひめかわせな　19歳　'04年2月29日生まれ　T150・B85(G)W55H82　グラビアデビュー作品となるDVD『1st Impact 胸キュン透明感』（Aircontrol）が1月30日に発売。趣味はゲーム

写真◉早川達也

FLASH 1719
BOCCHI。
大嶋みく
童顔巨乳アイドル
本気のセクシーバニー
「ミスマガジン2021」でベスト16に選ばれるなどグラビアでも活躍する、
アイドルグループ「BOCCHI。」の白色担当・大嶋みく。
今作では自身初挑戦となった〝セクシーバニー〟姿など、
今までになく大人っぽい姿を披露。アイドル界屈指の
〝童顔巨乳〟の新しい挑戦ともいえる名作がここに誕生！
デジタル写真集が
1月30日に発売！
FLASH
デジタル写真集
寂しくさせないで
大嶋みく
『寂しくさせないで』
写真◉高橋慶佑